

事業者・団体等の令和4年度取組実績及び令和5年度の取組予定

事業者・団体等の令和4年度取組実績及び令和5年度の取組予定

注：重点項目欄(1 地域で子どもを見守ろう/2 特殊詐欺の被害を防ごう/3 高齢者などを事故や事件から守ろう/4 鍵かけ運動を進めよう/5 その他)

番号	団体等名称	重点項目	取組	令和4年度に行った取組			令和5年度に行う予定の取組	
				計	画	実 績		
1	公益社団法人高知県防犯協会  (正会員16団体、賛助会員113団体)	1 4	○少年警察ボランティア協会、警察との更なる連携強化	○少年ボランティア協会や警察本部と連携した支援及び青少年のインターネット利用に係る犯罪被害防止対策の推進 ○自転車盗防止対策の積極的推進と街頭補導活動・非行防止教室の支援	○少年の入口型非行である自転車盗の非行防止対策を推進した。 ○街頭補導活動や非行防止教室を支援した。 ○青色回転灯装備車両などの防犯/パトロール車の効果的な活動を支援した。 ○自転車盗難被害防止キャンペーンにより、被害防止を呼び掛けた。	○変化する少年非行への対応	○防犯思想の普及と犯罪防止活動の推進	
			1 2 3 4	○各地区地域安全協(議)会との連携	○防犯団体等との連携強化 ○令和4年全国地域安全運動の実施 ○広報啓発活動の推進 ○街頭犯罪の防止対策と被害回復の促進 ○高齢者に対する特殊詐欺被害防止、児童誘拐防止等の支援 ○その他、各地域安全活動の支援	○全国地域安全運動期間中に警察・各地区防犯ボランティアと連携した地域安全活動の強化と防犯思想の浸透と定着を図った。 ○振り込め詐欺防止広報用ミレービスケットを活用した特殊詐欺被害防止活動を行った。 ○高齢者対象の特殊詐欺被害防止、児童対象の不審者対応訓練、金融機関対象の強盗訓練等の防犯活動を支援した。	○各種犯罪被害意識の希薄 ○幅広い年齢層に対する対策 ○防犯ボランティアの高齢化と後継者の育成	○少年の非行防止の推進
			1 2 3 4	○広報活動の推進	○防犯用広報資材等の配布と自主防犯活動の支援	○全国地域安全運動のポスター、チラシを配布した。		○防犯団体等が行う防犯活動に対する協力支援
			5	○少年の健全育成活動の推進、風俗環境浄化活動の推進	○ふれあいサポート事業の支援 ○風俗営業者に対する指導等	○アウトドアスポーツ「モルック」を通じた少年の健全育成活動を支援した。 ○高知市内を中心として風俗営業管理者等に対して18歳未満の者の立ち入り禁止、未成年者雇用の禁止等に対してパンフレット等配布により指導した。		少年の健全育成活動の推進
			1 2 3 4	○各種広報啓発	○社会の情勢に応じ、従来の方法にとらわれない、あらゆる媒体を活用した広報啓発活動により、地域住民の安全安心まちづくりに対する意識高揚を目指す。	○新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、イベント・防犯教室等の制限がある中、各地区の犯罪発生状況に応じた地域安全ニュースの発行・配布や、個人単位で実施可能な「ながら見守り」活動により、地域住民の防犯意識の高揚を図った。 また、「地域安全ブログ」により、あらゆる世代に向けた地域安全情報の発信に努めた。	○感染に対する規制が緩和されていくことが予想されることから、活動規模の拡大と感染症に留意した活動を検討していく必要がある。	○社会の情勢に応じ、従来の方法にとらわれない広報啓発活動により、地域住民の安全安心まちづくりに対する意識高揚を目指す。
2	高知県地域安全アドバイザー連絡会  (14地区、アドバイザー16名)	1 2 3 4	○各種防犯教室の開催	○警察や学校、老人クラブ等と連携し、児童等を対象とした各種防犯教室、高齢者を対象とした犯罪被害防止教室等を開催する。 創意工夫をこらし、各種教室の内容を充実させる。	○警察等と連携し、幼稚園、保育園及び小学校における誘拐被害防止教室、不審者対応訓練を実施した。 また、高齢者を対象にATMへ誘導し、指定口座へ送金させる還付金詐欺被害が増加したことから、あらゆる機会を通じて、高齢者に対する特殊詐欺被害防止教室等を開催した。	○老人クラブ等に加入していない高齢者等への広報啓発方法を検討する必要がある。	○警察、学校、老人クラブ等と連携し、児童等を対象とした各種防犯教室や高齢者を対象とした犯罪被害防止教室等を開催する。 感染症に係る規制緩和を想定し、各種教室等の積極的な開催を図るとともに、感染拡大に留意して実施していく。	
			1 2 3 4	○地域安全活動の強化	○「通学路安全の日」等各種強化日には、学校等の関係機関、保護者、地域住民、防犯ボランティア団体と連携して、安全対策に取り組む。 各種活動強化日の定着を図るため、各種広報紙や会議等を通じて、地域住民等に参加を呼びかける。	○地域住民、防犯ボランティア等と協力したパトロール、広報キャンペーン等を実施した。 また、「通学路安全の日」には、各地区において、子ども見守り活動等を実施した。	○感染に対する規制が緩和されていくことが予想されていることから、活動規模の拡大と感染症に留意した活動を検討していく必要がある。	○「通学路安全の日」、「特殊詐欺被害ゼロの日」等の各種活動強化日には、学校等の関係機関、保護者、地域住民、防犯ボランティア団体等と連携して安全対策に取り組む。 各種活動強化日の定着を図るため、広報紙や会議等を通じて、地域住民等に参加を呼びかける。
			1 2 3 4	○広報啓発行事	○全国地域安全運動期間中に、各地区の特性・犯罪発生状況に応じ、警察及び関係団体と連携した効果的な広報啓発キャンペーン等を実施し、地域住民の防犯意識を向上させる。	○新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、イベント等の制限があったが、規模を考慮した各種教室、地域安全イベント、広報キャンペーン等を実施し、防犯意識を向上させるための広報啓発に努めた。 全国地域安全運動の啓発のため、高知新聞(令和4年10月10日付)の広告に参画した。	○感染に対する規制が緩和されていくことが予想されていることから、活動規模の拡大と感染症に留意した活動を検討していく必要がある。	○全国地域安全運動期間中に、警察や関係団体と連携した効果的な広報啓発キャンペーン等を実施し、地域住民の防犯意識の向上を図る。

事業者・団体等の令和4年度取組実績及び令和5年度の取組予定

注：重点項目欄(1 地域で子どもを見守ろう/2 特殊詐欺の被害を防ごう/3 高齢者などを事故や事件から守ろう/4 鍵かけ運動を進めよう/5 その他)

番号	団体等名称	重点項目	取組	令和4年度に行った取組			令和5年度に行う予定の取組
				計 画	実 績	課 題	
3	高知県タウンポリス 連絡協議会  (77団体、6,219名)	1	○地域の見守り活動の実施  ○各地域の子供の安全を見守る「ながら見守り」を推進する。	○各地域の子供の安全を見守る「ながら見守り」を推進する。 また、日常生活の中で防犯の視点を持って子供の安全を見守る「ながら見守り」を推進する。	○警察・学校や地域住民と連携し、通学路安全の日等における子供見守り活動や、不審者情報を認知した際の防犯パトロール等を実施した。 また、大人数で参加する防犯活動が制限されているところ、非対面で実施可能であり、かつ、日常生活にも容易に取り入れることができる「ながら見守り」活動を幅広く実施した。	○会員の高齢化が進み、若い世代や現役世代の会員確保が課題である。 また、活動経費の確保が課題である。	○各地域の子供の安全を見守る「ながら見守り」を推進する。 また、日常生活の中で防犯の視点を持って子供の安全を見守る「ながら見守り」を推進する。
		1 2 3 4	○全国地域安全運動等の啓発活動への参加	○関係機関が実施する全国地域安全運動等の啓発行事に参加する。	○新型コロナウイルス感染拡大が収まらない中、ウィズコロナを模索し、テイクフリー方法での啓発物配布など、感染防止に配慮した各種活動を、警察等と連携して実施した。	○会員の高齢化が進み、若い世代や現役世代の会員確保が課題である。 また、新型コロナウイルス感染による制限が緩和されていく中、各種啓発活動等を再開していくとともに、引き続き感染防止に配慮した内容となるよう検討していく必要がある。	○関係機関が実施する、全国地域安全運動等の啓発活動に参加する。
		1 2 3 4	○総会の開催	○会員相互の連携強化、意識啓発、情報共有等を目的としたタウンポリス連絡協議会総会を開催する。	○令和5年1月19日に総会を開催し、県内の犯罪情勢等について情報提供するとともに、研修会を開催し、警察庁配信のYouTube動画によって他県の防犯ボランティア活動の好事例について共有等し、防犯意識の高揚を図った。	○総会の内容を充実させ、防犯活動の活性化を図る必要がある。	○会員相互の連携強化、意識啓発、情報共有等を目的としたタウンポリス連絡協議会総会を開催する。
		1 2 3 4	○年末年始における警戒活動出発式	○警察庁特別防犯対策の来高に伴い実施したものであり、あらかじめの計画は立てていない。	○令和4年12月1日、警察庁特別防犯対策監が来高したことに伴い、警察庁特別防犯対策監、高知県知事、県警察本部長等が出席する、「高知署、高知南署、高知東署の3署合同による年末年始における警戒活動出発式」を実施した。	○特記事項無し	
4	高知県民生委員児童 委員協議会連合会  (72団体・約2,400人)	1 3 5	○ブロック及び市町村単位での取り組み  ○それぞれの地域で、高齢者や障害者、生活困窮世帯、子育て家庭等、生活課題を抱えた住民が地域社会から孤立しないよう、地域に根差した各種保健・福祉分野や地域における多様な機関・団体との連携を深めながら、安心して生活できる地域づくりに取り組んでいく。 また、個々の委員を支える民児協の組織活動においては、課題解決に向けた一体的な組織活動の推進やブロック内の連携が図られるよう連絡調整を行う。 なお、引き続き新型コロナウイルスの感染状況を踏まえ、可能な範囲においてそれぞれの地域において取り組むこととする。	○ブロックごとにテーマを選定し、研修会を実施した。	○それぞれの地域の特性を活かした民生委員・児童委員活動に資するため、各市町村民児協の活動との連携や情報共有を行うことで、活動を後方支援していく必要がある。	○前年度に引き続き、本年度も地域単位で、支援を要する高齢者や障害者、子育て家庭等が他地域社会から孤立しないよう、各種福祉・保健関係者と連携を深めながら、安全で安心した地域づくりが進むよう取り組む。 また、各市町村民児協と課題解決に向けた一体的な組織活動を推進し、ブロック内の連携が図られるよう連絡調整を行う。	
		1	○役員会・部会・研修会	○虐待や非行といった児童問題についての現状や、子育て家庭への支援について情報交換・協議するとともに、子ども食堂の取り組みなどの社会情勢に合わせた柔軟な研修会を継続して開催していく。	○主任児童委員を対象に、児童虐待・ヤングケアラーに関する研修を実施した。また、活動報告や意見交換をとおして、主任児童委員としての活動事例を共有することができた。 ○児童委員専門部会で、ヤングケアラーやスクールソーシャルワーカーの取り組み等についての講義を行い、それぞれの地域での連携状況や、今後の関わりについて協議した。		
		2 3	○その他	その他関係機関の取組みへの協力を行う。	消費生活センターからの情報提供に協力した(各種研修情報の提供や、特殊詐欺等の被害防止に向けた広報)。		

事業者・団体等の令和4年度取組実績及び令和5年度の取組予定

注：重点項目欄(1 地域で子どもを見守ろう/2 特殊詐欺の被害を防ごう/3 高齢者などを事故や事件から守ろう/4 鍵かけ運動を進めよう/5 その他)

番号	団体等名称	重点項目	取組	令和4年度に行った取組			令和5年度に行う予定の取組
				計 画	実 績	課 題	
5	公益財団法人高知県老人クラブ連合会  (令和4年4月現在 クラブ数 625 会員数 21,689)	2	○会報紙等での啓発活動の実施  ○当会の会報誌に子どもの見守り活動や詐欺被害防止、交通安全等に関する活動記事を掲載し啓発を図る。 また、当会の封筒に高齢消費者被害防止を図るための標語を印刷し、詐欺に遭わないよう啓発を図る。	○高知県老人クラブ大会において、県文化スポーツ部小笠原副部長を講師として「高齢期を安全安心に過ごすために」をテーマに講演を行った。 ○市町村老連会長・事務担当者会議において、「安全安心まちづくりニュース」を配布し、高齢者の防犯等の啓発を図るための県による出前講座等について周知を行った。 ○当会の封筒に高齢消費者被害防止を図るための標語を印刷し、詐欺に遭わないよう啓発を図った。 ○高齢者の運転免許証の更新制度の変更について、会報誌で周知を図った。		○当会の会報誌に子どもの見守り活動や詐欺被害防止、交通安全等に関する活動記事を掲載し啓発を図る。 ○当会が開催する会議等において、高齢者の安全安心に関する取組について情報提供を行っていく。 ○当会の封筒に高齢消費者被害防止を図るための標語を印刷し、詐欺に遭わないよう啓発を図る。	
		1 3	○地域見守り活動の促進  ○市町村老人クラブにモデル事業として委託して実施する「地域支え合い事業」のメニューに子どもの見守り活動や生活安全活動等を盛りこむことで活動の促進を図る。 また、実施された事業は、当会の会報紙に掲載し、活動の周知を図る。	○子どもの見守り活動を、当会の主要な事業と位置づけ、会員に見守り活動への取組を促している。		○子どもの見守り活動を、当会の主要な事業と位置づけ、活動への会員の参画を促していく。 ○市町村老人クラブにモデル事業として委託して実施する「地域支え合い事業」のメニューに子どもの見守り活動や生活安全活動等を盛りこむことで活動の促進を図る。 また、実施された事業は、当会の会報紙に掲載し、活動の周知を図る。	
		3	○交通安全への啓発活動  ○令和4年度においてRKC高知放送から寄贈を受けた場合は、夜間歩行者用の反射リストバンド等を会員に配布するとともに、当会の会報紙に寄贈を受けたことを掲載することにより、会員への交通安全の啓発を行う。	○ORK高知放送から寄贈を受けた夜間歩行者用の反射リストバンド等を会員に配布するとともに、当会の機関紙に寄贈を受けたことを掲載することにより、会員への交通安全の啓発を行った。		○令和5年度においてRKC高知放送から寄贈を受けた場合は、夜間歩行者用の反射リストバンド等を会員に配布するとともに、当会の会報紙に寄贈を受けたことを掲載することにより、会員への交通安全の啓発を行う。	
6	高知県連合婦人会 室戸市連合婦人会	3	○高齢者の事故防止活動  ○自らが歩行者やドライバーとして自覚する	○21カ所の公民館、地域の集会所で健康な体で老後を穏やかに過ごして行くテーマで65歳から90歳まで月2回参加している。特に交通安全に重点を置き、警察の方に来ていただき、交通安全の指導を頂いている。	○10年近く続けてきたが、膝の痛み、腰痛などで公民館、集会所に行けなくなり、参加者が減少、地区の世話人が警察の話聞き、近所の方たちに伝えている。ツールを渡している	○婦人会が、交通安全の為気をつける事、特に秋の日暮れ時には、光物、目立つ服装等を装着すること。また車が来たら早い目に安全なところにいる事。等婦人会が各公民館、集会所にいたるツールを渡すときをお願いするように活動、啓発をしていく。近所の人でと遠くにいけない人には地区委員が啓発活動をしていく。	

事業者・団体等の令和4年度取組実績及び令和5年度の取組予定

注：重点項目欄(1 地域で子どもを見守ろう/2 特殊詐欺の被害を防ごう/3 高齢者などを事故や事件から守ろう/4 鍵かけ運動を進めよう/5 その他)

番号	団体等名称	重点項目	取組	令和4年度に行った取組			令和5年度に行う予定の取組
				計 画	実 績	課 題	
7	社会福祉法人 高知県社会福祉協議会  (会員770団体)	5	○地域における要支援者の把握と地域の見守り体制の整備促進	○関係機関との協働の中核を担い、多様な地域課題に対応できるよう、市町村社協の組織体制強化と職員への体系的な研修の実施 ○市町村における包括的な支援体制づくりの構築に向けて、行政と市町村社協との連携強化をサポートするとともに、重層的支援体制整備事業の活用が図れるよう県との連携した後方支援を実施	○市町村で実施される生活困窮者自立相談支援事業の運営を支援するとともに、日常生活自立支援事業や生活福祉資金貸付事業等との連携を推進 ○生活困窮者自立相談支援事業の任意事業である就労準備・家計改善支援事業の実施 ○生活困窮者支援ツールとして、全県的なフードバンク事業を実施 ○困難を抱える女性を支援するため市町村や学校、市町村社協等を通じた生理用品の配布及び相談機関の周知 ○生活支援コーディネーター及びあったかふれあいセンター職員を対象に、階層別に研修を実施 ○包括的支援体制づくりに向けて研修会を開催するとともに、市町村、市町村社協、県、県社協の四者による協議、検討を実施	○市町村社協の活動や組織体制の強化 ○包括的支援体制づくりに向けた行政及び関係機関との連携強化	○関係機関との協働の中核を担い、多様な地域課題に対応できるよう、市町村社協の組織体制の強化と職員への体系的な研修の実施 ○市町村における包括的な支援体制づくりの構築に向けて、行政と市町村社協との連携強化をサポートするとともに、重層的支援体制整備事業の活用が図れるよう、県と連携した後方支援を実施
			○災害ボランティア活動支援に係る体系的な研修の開催 ○市町村社協による災害ボランティアセンターの体制強化に向けた個別支援 ・災害ボランティアセンター活動支援本部とバックヤード拠点との連携及び受援体制を含めた体制強化	○市町村災害ボランティアセンターのバックヤード拠点として予定する県内2カ所の設置具体化に向けた取組を実施 ○災害ボランティアセンター運営基礎研修、中核スタッフ研修、所長予定者会議の開催	○市町村災害ボランティアセンターの体制強化支援 ○災害ボランティア活動支援マニュアルの改定 ○災害ボランティアセンターへのデジタル技術の導入 ○バックヤード拠点の整備	○災害ボランティア活動支援に係る体系的な研修の開催 ○市町村社協による災害ボランティアセンターの体制強化に向けた個別支援 ○災害ボランティアセンター体制づくり検討会の開催(活動支援マニュアルの改定、デジタル技術導入の検討)	
			○地域の実情に応じた支え合いの仕組みづくりが推進されるように、市町村社協と市町村行政との一体的な事業展開に向けた伴走型支援の実施 ○地域福祉活動計画の改定が予定される10市町村社協の取り組みを支援	○高知県地域福祉活動支援計画の市町村社協や関係機関への周知 ○地域での支え合いの仕組みづくりの検討や組織体制強化を進める市町村社協を支援 ○10市町村の地域福祉活動計画の改定を支援	○新型コロナウイルス感染拡大に配慮した地域の実情に応じた仕組みづくりの推進	○地域の実情に応じた支え合いの仕組みづくりが推進されるように、市町村社協と行政との一体的な事業展開に向けた伴走型支援の実施 ○地域福祉活動計画の改定が予定される6市町村社協の取り組みを支援	
			○子ども食堂の開設及び運営支援 ○子ども食堂の県内全域への普及推進及び食材提供に関する持続可能な取組等の支援	○子ども食堂の開設及び運営の支援 ○企業等からの食材提供に対し、関係機関と連携してニーズに応じた食材マッチングを行い、子ども食堂を支援	○県内全域への普及、安定的な運営支援	○子ども食堂の開設及び運営の支援 ○子ども食堂の県内全域への普及推進及び食材提供に関する効果的な取組等による支援	
8	一般社団法人 高知県交通安全協会 (17支部、約900名)	1 3	○見守り・啓発活動の実施 ○会員への意識啓発	○交通安全運動等の街頭啓発活動に併せ、事故防止とともに高齢者や子どもを犯罪の被害から守るための見守り活動も実施する。	○県民交通安全日等、各種交通安全街頭指導において、交通事故の防止とともに高齢者や子どもを犯罪の被害から守るための見守り活動も併せて行った。	○現在の活動員が高齢化している為、若手の活動会員の人員確保と育成など	○令和4年度と同じ

事業者・団体等の令和4年度取組実績及び令和5年度の取組予定

注：重点項目欄(1 地域で子どもを見守ろう/2 特殊詐欺の被害を防ごう/3 高齢者などを事故や事件から守ろう/4 鍵かけ運動を進めよう/5 その他)

番号	団体等名称	重点項目	取組	令和4年度に行った取組			令和5年度に行う予定の取組
				計 画	実 績	課 題	
9	高知県交通安全指導員協議会 (34支部、267名)	1 3	○地域見守り活動の実施	①各交通安全運動期間中や各安全日等の街頭指導を通じて、子供や高齢者の見守り活動を行う。 ②ドライバーサービスにて、運転者に「思いやり運転」を呼びかける。	○各交通安全運動期間中や毎月の交通安全日の街頭指導にて、子供や高齢者に交通安全を呼びかけ見守り活動を行った。 ○ドライバーサービスにて、啓発物を配布しながら思いやり運転を呼びかけ、事故防止を図った。 ○町内婦人会と協力し、秋の交通安全運動期間内、高齢者宅を訪問し交通安全チラシ等の配布を行った。	○人員、時間の確保	①各交通安全運動期間中や各安全日等の街頭指導を通じて、子供や高齢者の見守り活動を行う。 ②ドライバーサービスにて、運転者に「思いやり運転」を呼びかける。
				①高齢者を対象とした交通安全教室を開催し交通安全意識の向上を図る。 ②新入学児童に対して、交通社会に適応出来るよう、交通安全教室等に出向き交通ルールを指導する。	○小、中学校での新入学児童への交通安全教室の開催。 交通安全啓発物の配布を行い、交通ルールについて指導した。	○呼びかけだけでは効果が少ない。 ○人員の確保	①高齢者を対象とした交通安全教室を開催し交通安全意識の向上を図る。 ②新入学児童に対して、交通社会に適応出来るよう、交通安全教室等に出向き交通ルールを指導する。
				○高齢者ふれあい出前事業や1万人訪問活動にて、高齢者世帯訪問を行い、交通事故防止の呼びかけに併せて振り込め詐欺等防止の啓発を行う。	○高齢者世帯を訪問し、啓発用トイレットペーパーなどを配布しながら歩行中、車など運転中の道路上での注意点を説明し、交通安全意識を高めた。	○訪問時間帯の選択	○高齢者ふれあい出前事業や1万人訪問活動にて、高齢者世帯訪問を行い、交通事故防止の呼びかけに併せて振り込め詐欺等防止の啓発を行う。
				○安全安心まちづくり活動推進 ・自主防犯組織や民生児童委員とともに、登下校時の子供の見守り活動を行う。	○関係機関とともに高齢者出前ふれあい事業や高齢者1万人訪問活動を行い、高齢者に対して交通事故防止、振り込め詐欺等被害防止の啓発を行った。	○訪問時間帯の選択	○安全安心まちづくり活動推進 ・自主防犯組織や民生児童委員とともに、登下校時の子供の見守り活動を行う。
10	高知県交通安全母の会連合会 (26支部)	1 3	○地域見守り活動の実施	①各交通安全運動期間中や各安全日等の街頭指導を通じて、子供や高齢者の見守り活動を行う。 ②ドライバーサービスにて、運転者に「思いやり運転」を呼びかける。	○各交通安全運動期間中や毎月の交通安全日の街頭指導にて、子供や高齢者に交通安全を呼びかけ見守り活動を行った。 ○ドライバーサービスにて、啓発物を配布しながら思いやり運転を呼びかけ、事故防止を図った。 ○町内婦人会と協力し、秋の交通安全運動期間内、高齢者宅を訪問し交通安全チラシ等の配布を行った。	○人員、時間の確保	①各交通安全運動期間中や各安全日等の街頭指導を通じて、子供や高齢者の見守り活動を行う。 ②ドライバーサービスにて、運転者に「思いやり運転」を呼びかける。
				①高齢者を対象とした交通安全教室を開催し交通安全意識の向上を図る。 ②新入学児童に対して、交通社会に適応出来るよう、交通安全教室等に出向き交通ルールを指導する。	○小、中学校での新入学児童への交通安全教室の開催。 交通安全啓発物の配布を行い、交通ルールについて指導した。	○呼びかけだけでは効果が少ない。 ○人員の確保	①高齢者を対象とした交通安全教室を開催し交通安全意識の向上を図る。 ②新入学児童に対して、交通社会に適応出来るよう、交通安全教室等に出向き交通ルールを指導する。
				○高齢者ふれあい出前事業や1万人訪問活動にて、高齢者世帯訪問を行い、交通事故防止の呼びかけに併せて振り込め詐欺等防止の啓発を行う。	○高齢者世帯を訪問し、啓発用トイレットペーパーなどを配布しながら歩行中、車など運転中の道路上での注意点を説明し、交通安全意識を高めた。	○訪問時間帯の選択	○高齢者ふれあい出前事業や1万人訪問活動にて、高齢者世帯訪問を行い、交通事故防止の呼びかけに併せて振り込め詐欺等防止の啓発を行う。
				○安全安心まちづくり活動推進 自主防犯組織や民生児童委員とともに、登下校時の子供の見守り活動を行う。	○関係機関とともに高齢者出前ふれあい事業や高齢者1万人訪問活動を行い、高齢者に対して交通事故防止、振り込め詐欺等被害防止の啓発を行った。	○訪問時間帯の選択	○安全安心まちづくり活動推進 自主防犯組織や民生児童委員とともに、登下校時の子供の見守り活動を行う。

事業者・団体等の令和4年度取組実績及び令和5年度の取組予定

注：重点項目欄(1 地域で子どもを見守ろう/2 特殊詐欺の被害を防ごう/3 高齢者などを事故や事件から守ろう/4 鍵かけ運動を進めよう/5 その他)

番号	団体等名称	重点項目	取組	令和4年度に行った取組			令和5年度に行う予定の取組	
				計 画	実 績	課 題		
11	高知県少年警察ボランティア協会 (17地区、422名)	2 4	○機関紙への掲載	○各地区の少年警察ボランティアの活動状況を紹介する機関誌を有効活用して情報共有と共に連携を図り、活動の充実と活性化に繋げる。	○各地区の特色を活かして実施した安全安心まちづくり活動を機関紙「さぼーと」(年1回3～4月、600部作成)に掲載し、会員及び関係機関等に配布して、会員等の活動意欲の醸成を図った。	○少年警察ボランティアの活動に対する県民の理解を得て、地域ぐるみで少年の健全育成の社会気運を醸成する必要がある。	○各地区の少年警察ボランティアの活動状況を紹介する機関誌を有効活用して情報共有と共に連携を図り、活動の充実と活性化に繋げる。	
			1 3	○見守り活動の実施	○各地区や地域の実情に合わせた街頭補導活動や通学路での見守り活動等の街頭活動を実施し、効果的な取組を図る。	○少年警察ボランティアの活動状況【令和4年中】 街頭補導活動：231回(延べ587人参加) ・各地区ボランティアが、関係機関、団体等と連携し、小中学生の登下校時間等に地域に密着した街頭補導活動を実施した。	○活動の効果を上げるため、関係機関、団体との連携を深め、地域の実情に即した取組を継続する必要がある。	○各地区や地域の実情に合わせた各種行事等における街頭補導活動や通学路での見守り活動等の街頭活動を実施し、効果的な取組を図る。
			2 3	○啓発活動への参加	○関係機関・団体との良好な関係を保持し、お互いの特色を活かした幅広い啓発活動を実施する。	○各地区ボランティアが、関係機関、団体、地元の学生等と連携し、自転車盗難防止活動の広報や声掛けを行ったり、地域安全運動等の行事に参加して、地域住民と一体となった少年の健全育成や地域安全について啓発した。	○県民の理解と協力を得るために、活動の趣旨を明確にして広報し、親しみやすい活動にする必要がある。	○関係機関・団体との良好な関係を保持し、お互いに連携を取りながら、少年警察ボランティアとしての特色を活かした幅広い啓発活動を実施する。
			1 2 4	○研修会等での呼びかけ	○総会及び研修会等を開催し、各地区の取組発表や意見交換等を実施することで安全安心まちづくり活動の充実と活性化を図る。	○高知県少年警察ボランティア協会の研修会をオンラインを併用して開催。 また、各地区においても可能な範囲での総会や研修会を開催し、子どもの見守り活動や鍵掛け運動の推進等について意見交換し、活動の充実と活性化を図った。	○多くのボランティアが気軽に参加できるよう、オンラインや開催場所など工夫を凝らした形の研修会等を検討する必要がある。	○総会及び研修会等を開催し、各地区の取組発表や意見交換等を実施することで安全安心まちづくり活動の充実と活性化を図る。
12	公益財団法人 高知県身体障害者連合会 (33団体、約2,500名)	1 2 3 4	○会員への意識啓発	○高知県身体障害者連合会の各種会議・研修会を通じて安全・安心まちづくりについての啓発を行う。	○市町村身体障害者団体指導者研修会で「安全安心まちづくりニュース」、「くらしネットkochij及び「安全安心まちづくりだより」を資料提供して安全安心まちづくり活動や特殊詐欺、鍵かけ、犯罪及び交通事故の状況等の紹介、啓発、注意喚起を行った。	○効果の把握	○高知県身体障害者連合会の各種会議・研修会を通じて安全・安心まちづくりについての啓発を行う。	
13	高知市老人クラブ連合会(109クラブ)	5	○広報紙(機関紙)への掲載	○くらしネットの配布協力 ○館内への啓発ポスター掲示	○南部健康福祉センター老人憩所及び西部健康福祉センター、高齢者いきいきセンター内での配布協力を行った。 ○上記館内掲示板に啓発ポスターを掲示した。		○くらしネットの配布協力 ○館内への啓発ポスター掲示	
			1 2	○地域見守り活動の実施	○朝倉ブロックによる児童登下校時の見守り活動の継続 ○地域における児童の見守り活動の継続	○新入学児童の登下校時の見守り活動を実施した。 ○各クラブの自主的活動により継続的に実施できた。		○朝倉ブロックによる児童登下校時の見守り活動の継続 ○地域における児童の見守り活動の継続
			2 4	○地域見守り活動の実施	○クラブの友愛活動の中で、閉じこもりがちな高齢者に対して訪問と電話活動で見守り活動を継続する。	○声のお便り訪問を実施した。対象者8名 訪問回数延べ90回		○地域共生社会づくりの上では重要な取り組みであるため、今後ともクラブの友愛活動の中で、閉じこもりがちな高齢者に対して訪問と電話活動で見守り活動を推進する。
			1 2 3 4	○研修会等での呼びかけ	○ブロック研修会や活動の中で時宜に応じた講師や内容に工夫し参加呼びかけを強める。 ○地域ミニデイサービス事業における「高齢者交通安全教室」の継続実施	○ミニデイサービス事業への所轄署高齢者アドバイザーによる交通安全教室を実施した。実施箇所9箇所、回数9回、参加者137名		○ブロック研修会や活動の中で時宜に応じた講師や内容に工夫し参加呼びかけを強める。 ○地域ミニデイサービス事業における「高齢者交通安全教室」の継続実施
			3	○交通安全意識の啓発	○市老連女性部が主催する「女性大学」の学習課程に交通安全教室を組み込む。	○高知南警察署の協力を得て交通安全教室を開催した。		○今後とも女性大学の学習課程に組み込んでいく。

事業者・団体等の令和4年度取組実績及び令和5年度の取組予定

注：重点項目欄(1 地域で子どもを見守ろう/2 特殊詐欺の被害を防ごう/3 高齢者などを事故や事件から守ろう/4 鍵かけ運動を進めよう/5 その他)

番号	団体等名称	重点項目	取組	令和4年度に行った取組			令和5年度に行う予定の取組	
				計 画	実 績	課 題		
14	高知県安全・安心のまちづくりのり会(約10名)			活動中止				
15	あさひの子どもを守る会(55名、1団体1名)	1 3	○地域で見守り活動	○小学校全登校日の登下校時の見守りパトロール、通行量最大交差点(約300人)での安全確保・指導 ○雨天時などを除き、下校時における横内小・旭小学校通学路での青パトによるパトロール ○月1回自転車夜間照明点灯の指導・安全指導 ○第3火曜日の夕刻に会員等によるパトロール等を実施する。	○登下校時同伴パトロールを実施 横内小:全登校日 旭小:週1回 ○交通頻繁な交差点(利用児童約300人)での安全確保・交通指導(横内小全登校日)を実施 ○第3火曜日の夕方(5時~7時)会員、民生委員児童委員等による地域内のパトロールを実施 ○毎月15日(土日・祝日の場合は翌日)の夕方、主要交差点での自転車点灯指導を実施 ○会員が町内に出かけるときには、会指定の帽子をかぶって住民に見守り活動をしていることをPR	○会員の高齢化等によりボランティアの参加が減少している。	○令和4年度に準じて実施する。	
			1 3	○安全安心啓発パレードの実施	○旭西部地区内において安全安心啓発パレードを実施する。	○11月11日(金曜日)午後4時から午後5時 旭小学校周辺にて実施		○令和4年度に準じて実施する。
			2 3	○特殊詐欺防止の取組み	○特殊詐欺防止等の広報啓発活動を実施する。	○毎週火曜日実施の「いきいき百歳体操」等の機会に広報啓発活動を実施した。		○令和4年度に準じて実施する。
			1 2 3	○定例会・交流会を開催し、情報交換等を実施	○3か月に1回実施する。	○6月、3月に実施(コロナにより、9月は中止)参加者全員(コロナにより12月の交流会は未実施)		○令和4年度に準じて実施する。
16	高知県更生保護女性連盟(県下13地区、682人)	5	○広報	○地域の掲示板等に安全安心まちづくりのポスターを掲示	○地域の掲示板等に安全安心まちづくりポスターを掲示した。		○地域の掲示板等に安全安心まちづくりのポスターを掲示	
			1 3 5	○地域見守り活動の実施	○各地区において、小学校通学路で新入学児童等の見守りおよびあいさつ運動を実施(4月に重点的に実施) ○地区において、子ども食堂に対し、支援、協力を実施 ○各地区において小学生を対象に交通安全教室を実施 ○地区において、青少年育成センター等から不審者情報があればすぐに小学校と連携して、注意喚起する等、登下校の見守り活動を実施 ○地区において青色回転パトロール車で防犯の呼びかけ、見守り活動を実施 ○地区の小学校で夏休み前の児童に、夏休み中の行動について注意してほしいことなどを呼びかける ○地区の高齢者世帯を個別訪問し特殊詐欺や交通事故に遭わないよう被害防止を呼びかける	○新型コロナウイルス感染症防止の観点から未実施	○会員数の減少や高齢化のため若い世代を育てたい。 ○会員数の減少や高齢化のため参加者が限られる。 ○会員数の減少および高齢化のため交替要員がほしい。	○各地区において、小学校通学路で新入学児童等の見守りおよびあいさつ運動を実施(4月に重点的に実施) ○地区において、子ども食堂に対し、支援、協力を実施 ○各地区において小学生を対象に交通安全教室を実施 ○地区において、青少年育成センター等から不審者情報があればすぐに小学校と連携して、注意喚起する等、登下校の見守り活動を実施 ○地区において青色回転パトロール車で防犯の呼びかけ、見守り活動を実施 ○地区の小学校で夏休み前の児童に、夏休み中の行動について注意してほしいことなどを呼びかける ○地区の高齢者世帯を個別訪問し特殊詐欺や交通事故に遭わないよう被害防止を呼びかける
				○大会等行事で呼びかけ	○社会を明るくする運動期間中、小学校において、相撲大会やドッジボール大会、中学生のソフトボール大会を予定し、地域住民に対する犯罪予防の啓発活動を実施	○新型コロナウイルス感染症防止の観点から未実施	○地区により会員の参加者が少ない。	○社会を明るくする運動期間中、小学校において、相撲大会やドッジボール大会、中学生のソフトボール大会を予定し、地域住民に対する犯罪予防の啓発活動を実施
				○中学校に呼びかけ	○防犯を呼びかける標語を当番の中学校から募集し、優秀作品を記載したパネルを家庭や地域の掲示板に掲示する。	○社会を明るくする運動の一環として犯罪予防を呼びかける標語を中学生から募集し、町内の掲示板等に掲示した		○防犯を呼びかける標語を当番の中学校から募集し、優秀作品を記載したパネルを家庭や地域の掲示板に掲示する。
				○美化活動	○四万十川流域地区で環境美化活動を行う。	○新型コロナウイルス感染症防止の観点から未実施		○四万十川流域地区で環境美化活動を行う。
				○地域連携	○県・国が推進する再犯防止推進計画に基づく再非行・再犯防止のための研修会を予定し、会としての取組等を協議する。	○新型コロナウイルス感染症防止の観点から未実施		○県・国が推進する再犯防止推進計画に基づく再非行・再犯防止のための研修会を予定し、会としての取組等を協議する。

事業者・団体等の令和4年度取組実績及び令和5年度の取組予定

注：重点項目欄(1 地域で子どもを見守ろう/2 特殊詐欺の被害を防ごう/3 高齢者などを事故や事件から守ろう/4 鍵かけ運動を進めよう/5 その他)

番号	団体等名称	重点項目	取組	令和4年度に行った取組			令和5年度に行う予定の取組
				計 画	実 績	課 題	
17	高知県小中学校PTA連合会(6団体、22,337名)	5	○活動方針として取り組む	○県小中学校PTA連合会総会において、「子どもの生命と人権を守る」として活動方針(案)に入れ、取り組む。	○事件・事故・災害から子どもの生命と安全が守られるよう研修会などで会員の意識啓発を行った。		○県小中学校PTA連合会総会において、「子どもの生命と人権を守る」として活動方針(案)に入れ、取り組む。
		5	○広報紙・ホームページへの掲載	○県小中学校PTA連合会の広報紙・ホームページに犯罪のない安全安心まちづくりに関する記事(地域で子どもを見守ろう)シンボルマーク等を掲載し、会員の意識啓発を行う。(7月発行予定 約50,000部)	○犯罪のない安全安心まちづくりに関する記事を掲載した広報紙「高知県PTA新聞」(7月発行)を25,380部印刷し、会員の意識啓発を行った。		○県小中学校PTA連合会の広報紙・ホームページに犯罪のない安全安心まちづくりに関する記事(地域で子どもを見守ろう)シンボルマーク等を掲載し、会員の意識啓発を行う。(7月発行予定 約25,000部)
18	高知県小中学校長会(268名)	1	○情報交換の開催とパトロールの実施	○各学校と関係機関との情報交換を実施する。 ○緊急時における各学校と関係機関等との連絡体制の強化を行う。 ○保護者や地域の方と連携し、登下校時の見守りを行う。	○コロナ禍の中ではあったが、前年度よりも情報交換の場を設けることができ、連携に努めた。	○定期的な情報交換の場は重要であり、教員の働き方改革も踏まえた、場の設定が必要である。	○令和5年度も令和4年度の計画と同じように実施したい。
		5	○研修会の実施	○高知県小中学校長会や各学校において、継続した危機管理の研修などを行うとともに、その内容を充実させていく。	○コロナ禍ではあったが、校長会としての研修を、人数を制限して実施できた。	○年々多様化・複雑化している学校現場の中で、取組がなかなか追いついていない状況がある。	○令和5年度も令和4年度の計画と同じように実施したい。
		2 3	○特殊詐欺被害防止対策の実施	○各学校において、教職員や児童・生徒・保護者に対する研修を行う。 ○児童・生徒を通じた高齢者の被害防止への啓発活動を行う学校を増やしていく。		○特殊詐欺被害防止の取組が必要であり、重要であるが、なかなか全体には広がっていない状況にある。	○令和5年度も令和4年度の計画と同じように実施したい。
19	高知県スクールガード・リーダー連絡協議会  (R5、スクールガード・リーダー41名)	1	○学校内外の巡回、学校等への指導助言、見守り活動等  ○21市町村で39名にスクールガード・リーダーを委嘱し、学校や通学路における子どもの安全を確保するため、巡回指導や学校及びスクールガード(学校安全ボランティア)に対する指導助言等を行う。  ○スクールガード・リーダーの活動の充実に向け、研修や情報交換の場として、スクールガード・リーダー連絡協議会を開催する。(新型コロナウイルス感染症の影響がある場合は、高知県地域ぐるみの学校安全体制整備推進事業市町村担当者会を実施する。)  ○各市町村及び学校における「登下校防犯プラン」に基づいた取組に協力していく。	○21市町村で39名にスクールガード・リーダーを委嘱し、幼保小中合わせて149校へ巡回指導を実施した。子どもの見守り活動の促進、学校内外の防犯環境及び組織体制の整備等について、専門的な指導助言を適宜行い、子どもの安全確保に努めた。  ○高知県地域ぐるみの学校安全体制整備推進事業市町村担当者会を開催し、スクールガード・リーダーの活動の充実に向けての事業説明、講話、本年度から新たに事業担当になった市町村もあるためグループ協議を実施し、情報交換等を行った。  ・令和4年度 高知県地域ぐるみの学校安全体制整備推進事業市町村担当者会 日時：令和4年5月12日(木)13:00～15:00 会場：オーテピア高知図書館 参加人数：22人	○スクールガード・リーダーが、防犯の観点から、学校内外で子どもの安全を守る巡回指導等を継続的に実施しており、子どもや保護者からの信頼も厚く、地域の犯罪を防止する抑止力になっている。一方、スクールガード・リーダーを委嘱する市町村が固定化しており、他の市町村にも体制を広げる必要がある。  ○スクールガード・リーダーが、スクールガード(学校安全ボランティア)の活動に指導助言役として効果的に関わり、専門的な知見を活かした見守り活動が展開されるよう、市町村に働きかけていく必要がある。  ○スクールガード・リーダーの高齢化に伴う人員確保が課題。	○22市町村で41名にスクールガード・リーダーを委嘱し、学校や通学路における子どもの安全を確保するため、巡回指導や学校及びスクールガード(学校安全ボランティア)に対する指導助言等を行う。  ○スクールガード・リーダーの活動の充実に向け、研修や情報交換の場として、スクールガード・リーダー連絡協議会と、高知県地域ぐるみの学校安全体制整備推進事業市町村担当者会を同時開催する。  ○各市町村及び学校における「登下校防犯プラン」に基づいた取組に協力していく。	

事業者・団体等の令和4年度取組実績及び令和5年度の取組予定

注：重点項目欄(1 地域で子どもを見守ろう/2 特殊詐欺の被害を防ごう/3 高齢者などを事故や事件から守ろう/4 鍵かけ運動を進めよう/5 その他)

番号	団体等名称	重点項目	取組	令和4年度に行った取組		課題	令和5年度に行う予定の取組
				計 画	実 績		
20	高知県経営者協会 (260団体)	5	○会員への広報	○「安全・安心まちづくりニュース」を機関誌配布時やホームページ等を通じて会員へ広く周知し、意識啓発と地域安全への協力を呼びかける。	○「安全・安心まちづくりニュース」を機関誌(奇数月に発行)に同封し、会員へ周知・啓発を呼びかけた。		○「安全・安心まちづくりニュース」を機関誌配布時やホームページ等を通じて会員へ広く周知し、意識啓発と地域安全への協力を呼びかける。
21	高知県商工会議所連合会 (6団体、約6,800名)	1 2 3 4	○広報活動	①会員企業に対して、広報誌やホームページ等を通じて地域安全について理解、協力依頼を行うなど、間接的防犯活動の実施 ②啓発ポスターの掲示	①自主防災活動への協力依頼記事を、シンボルマークとともに広報誌「高知商工会議所 会報3月号」に掲載、会員企業・関連施設に3200部配布 ②年間を通じ当所掲示場所に啓発ポスター(声かけサポート)運動、鍵かけ確認、安全見守り隊 など)掲示	○取組みが毎年同じ内容になり、マンネリ化している。	○機関誌への啓発記事掲載 ○啓発ポスターを掲示
22	高知県商工会連合会 (25団体、約160名)	1	○地域見守り防犯活動の実施	○地域の安全・防犯のため見守り活動を(パトロール)を行う。	○自主防犯パトロール(不定期)	○業務が忙しく不定期となってしまう	○継続して実施する
		2 3 5	○犯罪等の予防のための連携	○県警と犯罪等の予防に係る連携協定を締結後、事業者が対象となる犯罪を未然に防止、犯罪や事故の被害から守る活動を推進する	○各商工会と協定を締結、活動開始		○継続して実施する
23	高知県旅館ホテル生活衛生同業組合 (9支部、192事業所)	1	○「子ども110番の宿」活動の実施	○組合青年部による子どもを守る活動の「子ども110番の宿」活動の普及に努める ○子供が宿に助けを求めてきた場合、子どもを保護するとともに、子どもに代わって110番通報をする	○5月30日青年部総会にて「子ども110番の宿」について意識啓発		○組合青年部による子どもを守る活動の「子ども110番の宿」活動の普及に努める ○子どもが宿に助けを求めてきた場合、子どもを保護するとともに、子どもに代わって110番通報をする
		5	○全国地域安全運動等への参加	○全国地域安全運動、年末年始における防犯活動へ参加	○各会総会等への参加		○全国地域安全運動、年末年始における防犯活動へ参加
24	公益社団法人 高知県建築士会 (会員約1,000名)	5	○高知県建築士会報・ホームページへの掲載	①会報「高知 建築士」に記事を掲載し、会員等に配布 ②ホームページを通じ、安全安心まちづくり情報を提供 ③関係機関からの安全安心まちづくりに関するポスターを掲示 ④建築物防災週間に係る行政協力	①会報「高知 建築士」に県からの啓発記事を掲載し、会員等に配付 ②ホームページを通じ、安全安心まちづくり情報を提供 ③関係機関からの安全安心まちづくりに関するポスターを事務局内に掲示 ④年間1回、建築物防災週間に県と現地調査を実施		①会報「高知 建築士」に記事を掲載し、会員等に配付 ②ホームページを通じ、安全安心まちづくり情報を提供 ③関係機関からの安全安心まちづくりに関するポスターを事務局内に掲示 ④建築物防災週間に係る行政協力

事業者・団体等の令和4年度取組実績及び令和5年度の取組予定

注：重点項目欄(1 地域で子どもを見守ろう/2 特殊詐欺の被害を防ごう/3 高齢者などを事故や事件から守ろう/4 鍵かけ運動を進めよう/5 その他)

番号	団体等名称	重点項目	取組	令和4年度に行った取組			令和5年度に行う予定の取組	
				計 画	実 績	課 題		
25	高知県金融機関防犯連合会 (45団体)	2	○情報提供の推進	○特殊詐欺の手口が多様化していることから、犯罪情勢に応じたタイムリーな情報発信を行い、「だまされないための対策」を強化する。 被害に遭っている可能性の高い顧客等に対する声かけを積極的に行い、警察への通報を呼び掛けるなど未然防止を図る。	○特殊詐欺被害の認知及び予兆電話の多発等があった場合は、警察からの依頼により各店舗に対して、顧客への注意喚起、ATM警戒等の連絡をし、被害防止対策に努めた。 また、銀行内のデジタルサイネージ等で特殊詐欺被害防止広報を実施した。 更に、令和4年10月に、県警察と連携してスマートフォンの位置情報を活用した広告(ジオ・ターゲティング方式)配信による広報啓発活動を行い、特殊詐欺の被害防止をはかるため毎月30日の「特殊詐欺被害防止ゼロの日」及び「STOP!ATMでの携帯電話」運動の周知を図った。	○特殊詐欺被害及び予兆電話は手口が変遷することから、タイムリーかつ効果的な情報発信を行う必要がある。	○特殊詐欺の手口が多様化していることから、犯罪情勢に応じたタイムリーな情報発信を行い、「だまされないための対策」を強化する。 被害に遭っている可能性の高い顧客等に対する声かけを積極的に行い、警察への通報を呼び掛ける等未然防止を図る。	
			2	○被害防止対策の推進	○特殊詐欺被害を未然防止するため、警察と連携をとり、最新の手口や多発している手口に対する注意喚起や声かけ訓練等を推進し、被害防止対策の強化を図る。 また、顧客の安全を守るため、店内巡回、駐車場の見守り活動等を促進し、犯罪のない安全安心まちづくりの確立を目指す。	○特殊詐欺被害に遭っている可能性が高い顧客への声かけを実施し、被害の未然防止に努めた(令和3年中の金融機関における未然防止18件)。 ○各店舗において声かけ訓練を実施し、未然防止対策の強化を図った。 ○還付金詐欺の予兆電話が多発したことから、ATM付近において携帯電話の通話をしない「STOP! ATMでの携帯電話」宣言を行うとともに、無人のATMコーナーへアナウンス機能付き看板を設置して、被害防止対策を図った。	○今後も新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けるおそれがあり、非接触型の抑止対策を検討する必要がある。	○特殊詐欺被害を未然防止するため、警察と連携をとり、最新の手口や多発している手口に対する注意喚起や声かけ訓練等を推進し、被害防止対策の強化を図る。 また、顧客の安全を守るため、店内巡回、駐車場の見守り活動等を促進し、犯罪のない安全安心まちづくりの確立を目指す。
			5	○店舗の防犯体制の強化	○カラーボールの配置、防犯カメラ、緊急通報装置の点検、効果的な活用を図り、店舗の防犯体制を強化する。 警察と連携し、実践的な強盗対応訓練を実施する。	○各店舗が、警察と協力した強盗対応訓練を実施し、店舗の防犯体制や通報体制を強化した。	○訓練を継続的に実施し、有事における適切な対応について、意識の醸成を図る必要がある。	○カラーボールの配置、防犯カメラ、緊急通報装置の点検、効果的な活用を図り、店舗の防犯体制を強化する。 警察と連携し、実践的な強盗対応訓練を実施する。
			5	○全国地域安全運動等への参加	○全国地域安全運動、年末年始における犯罪抑止活動(特別警戒)へ参加する。	○全国地域安全運動期間中に、特殊詐欺等被害防止にかかる広報啓発キャンペーン等を実施し、特殊詐欺、その他犯罪被害防止に関する意識の高揚を図った。 ○令和4年10月16日にイオンモール高知で行われた「安全安心まちづくりひろば」にブース出展し特殊詐欺被害額(令和2年中)の体感により被害防止の意識を高める目的で、1億円分の模擬紙幣の展示等を行った。 また、全国の地域安全運動の啓発のため、高知新聞(令和4年10月10日)の広告に参画した。	○新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、各種キャンペーン等の制限があったが、今後も継続的に行事に参加し、犯罪の未然防止について、意識を醸成する必要がある。	○全国地域安全運動、年末年始における犯罪抑止活動(特別警戒)へ参加する。
26	高知県石油業協同組合 (171団体、約249名)	1	○地域安全シェルターかけこみ110番連絡所活動	○「かけこみ110番連絡所」の継続実施	○計画どおり実施		○「かけこみ110番連絡所」の継続実施	
			5	○自家発電機点検及び稼働運転	○自家発電機点検及び稼働運転	○計画どおり実施		○自家発電機点検及び稼働運転
			5	○資源エネルギー庁「災害時情報収集システム」報告訓練参加	○資源エネルギー庁「災害時情報収集システム」報告訓練に参加	○計画どおり実施		○資源エネルギー庁「災害時情報収集システム」報告訓練に参加

事業者・団体等の令和4年度取組実績及び令和5年度の取組予定

注：重点項目欄(1 地域で子どもを見守ろう/2 特殊詐欺の被害を防ごう/3 高齢者などを事故や事件から守ろう/4 鍵かけ運動を進めよう/5 その他)

番号	団体等名称	重点項目	取組	令和4年度に行つた取組			令和5年度に行う予定の取組
				計 画	実 績	課 題	
27	高知県理容生活衛生同業組合 (理容業団体、約310名)	1	○安全シェルトー活動 (こども110番の車)の実施	○繰り返し、掲示の要請をしていく。 ○また、組合の活動の一環であり、「地域に根差した店舗」としての取組であることの周知を徹底し、浸透を図りたい。	○発信の場として、活用できていなかった。	○全組合員が掲示する状況になっていない。	○繰り返し、掲示の要請をしていく。また、組合の活動の一環であり、「地域に根差した店舗」としての取組であることの周知を徹底し、浸透を図りたい。
		5	○広報誌「理容高知」への掲載 ○高知支部広報誌「くろしお」への掲載	○広報誌「理容高知」に犯罪のない安心安全な街づくりに関する記事を掲載し、組合員に配布し、浸透を図りたい。 ○高知支部広報誌「くろしお」にも取り上げて発信をより強化したい。	○発信の場として、活用できていなかった。		①広報誌「理容高知」に犯罪のない安心安全な街づくりに関する記事を掲載し、組合員に配布し、浸透を図りたい。 ②高知支部広報誌「くろしお」にも取り上げて発信をより強化したい。
		2 3 4	○研修会等でのよびかけ	○具体的な被害の情報(新聞外)をもとに、各会議にて、問題を提示し、安心安全のまちづくりへの認知を各理事から、組合員に発信してもらえ組織づくりの強化を図りたい。	○発信の場として、活用できていなかった。		①具体的な被害の情報(新聞外)をもとに、各会議にて、問題を提示し、安心安全のまちづくりへの認知を各理事から、組合員に発信してもらえ組織づくりの強化を図りたい。
28	高知県遊技業協同組合	1	○総会に出席し活動方針を実施	○活動方針を事業活動に反映させる	○地域での子ども見守り活動(交通安全活動を含む)を実施	○発展的継続	○昨年度の取組の継続
		1 3 4	○各ホール駐車場にける防犯対策の実施	○子供の車内放置・車上狙い被害防止活動	○駐車場内の巡回、ポスター掲示、店内放送を実施し、子ども車内放置事故発生なし	○発展的継続	○昨年度の取組の継続
		1	○児童養護施設への寄贈	○児童養護施設への児童用図書及び飲料水の寄贈(クリスマスプレゼント)	○子ども食堂への運営金寄付及びお菓子、飲料水の寄贈(クリスマスプレゼント)	○発展的継続	○昨年度の取組の継続
29	一般社団法人高知県トラック協会 (会員6支部412社、約8,000名)	5	○広報誌への掲載	○広報誌「こうちトラック情報」へ「安全安心まちづくりだより」を掲載し、会員の意識啓発を行う	○広報誌「こうちトラック情報」へ「安全安心まちづくりだより」を掲載し、会員の意識啓発を行った		○広報誌「こうちトラック情報」へ「安全安心まちづくりだより」を掲載し、会員の意識啓発を行う
		1 3	○地域見守り活動の実施	○会員企業(中央・幡多ダンパー部会、食料品部会)の車両で、お年寄りや子供の見守り活動を実施する	○会員企業(中央・幡多ダンパー部会、食料品部会)の車両で、お年寄りや子供の見守り活動を実施した		○会員企業(中央・幡多ダンパー部会、食料品部会)の車両で、お年寄りや子供の見守り活動を実施する
30	一般社団法人高知県警備業協会 (会員42社約2,000人)	1	○地域における子供見守り活動	○県内各地において「青色回転パトロールカー」を使用した巡回・警戒・声かけ活動を積極的に実施し、子供を事件・事故から守る活動を展開する。	○令和4年度中、高知市、四万十市、嶺北地域 香美市において通学路や公園を中心に青色回転パトロール活動を99回実施した。 ○青色回転パトロールをより効果的に実施するため、高知県警Fネットの不審者情報をパトロール実施会員に提供し、重点的なパトロールの支援を行った。	○コロナ禍による活動の制限、業務多忙による人手不足等により実施回数が増減した。(対前年度比-45回)	○警備のプロの目を生かした青色回転パトロール活動を、より積極的に推進するとともに、実施会員の増加を呼びかけ、活動の更なる活性化を図る。
		4 5	○地域安全活動への積極的参加	○県や県警が行う各種の地域安全活動等に積極的に参加し、安全・安心な街づくりに貢献する。	○高知県安全安心まちづくり推進会議総会に出席。その他の行事はコロナ禍により中止又は規模縮小となった。		○県や県警が行う各種の地域安全活動等に積極的に参加し、安全・安心な街づくりに貢献する。

事業者・団体等の令和4年度取組実績及び令和5年度の取組予定

注：重点項目欄(1 地域で子どもを見守ろう/2 特殊詐欺の被害を防ごう/3 高齢者などを事故や事件から守ろう/4 鍵かけ運動を進めよう/5 その他)

番号	団体等名称	重点項目	取組	令和4年度に行った取組			令和5年度に行う予定の取組
				計 画	実 績	課 題	
31	高知県指定自動車学校協会 ・協会事務局 ・県下教習所 11校 (約300名)	5	○「安全安心まちづくり」ニュースの配布	○全11支部に配布した。	○計画どおりに配布することができた。	○問題等なし。	○同様に配布する。
		3 5	○教習所における高齢者交通安全対策	○交通安全運動や教習所の一斉開放行事等にあわせて高齢者交通安全教室を開催	○2教習所において高齢者交通安全教室を開催	○コロナ禍のため実施回数が低調であった。	○教習所における高齢者交通安全教室を開催 ○高齢者講習時における交通安全パンフレット等の配付
32	株式会社ドコモCS四国高知支店 (39名)	1 3	○公的機関依頼に基づく防犯運動等への参加	○官公庁が行う全国地域安全運動の活動等の諸活動への参加継続	○高知県警・高知県ネットワークセキュリティ連絡協議会研修会(オンライン研修会)への参加 ○高知地区安全運転管理者協議会主催:交通安全キャンペーンへの参加等 ○総務省 四国総合通信局主催:令和5年「春のあんしんネット・新学期一斉行動」における街頭啓発活動への参加		○官公庁が行う全国地域安全運動の活動等の諸活動への参加継続
		1 3	○社員向け各種呼びかけ	○各種研修・周知による社員およびその家族への啓発活動を継続	○社内イントラネットへの「安全衛生ニュース」の発行(毎月)、事務所への掲示 ○社内向け安全運転研修の実施 ○安全運転管理者協議会連合会より配布の「歩行者優先・飲酒運転撲滅宣言者」ステッカーの社有車への貼付 ○「安全安心まちづくり」の支店内周知の実施 ○各種デジタルツールを使用した安全に関する従業員教育の実施		○各種研修・周知による社員およびその家族への啓発活動を継続
33	日本貸金業協会高知県支部 (4名)	3	○ポスターリーフレットの配布	○金融トラブル被害防止に関する啓発資料を窓口等に備置し、及び配布し、消費者等の被害防止・啓発に努める	○支部・行政機関の相談窓口等にて ・業務内容紹介及び消費者啓発リーフレット「一人で悩まずに」 ・貸付自粛制度パンフレット ・金融トラブル防止のためのQ&A BOOK ・金融ADR制度及びヤミ金融被害防止リーフレット等の啓発資料を備置し、配布した。		○金融トラブル被害防止に関する啓発資料を窓口等に備置し、及び配布し、消費者等の被害防止・啓発に努める
		3	○ホームページへの掲載	○協会ホームページにて悪質業者の社名や手口を公表し注意喚起を行う。 (ホームページURL: <a href="http://www.j-fsa.or.jp">http://www.j-fsa.or.jp</a> )	○協会ホームページに悪質業者の社名や手口を公表し注意喚起を実施した。 (ホームページURL: <a href="http://www.j-fsa.or.jp">http://www.j-fsa.or.jp</a> )		○引き続き協会ホームページにて悪質業者の社名や手口を公表し注意喚起を行う。 (ホームページURL: <a href="http://www.j-fsa.or.jp">http://www.j-fsa.or.jp</a> )
		3	○関係機関との連携	○行政・消費生活センター・警察等関係機関と連携を図り、ヤミ金融被害防止対策等に努める。	○行政・消費生活センター・警察等関係機関と連携を図り、ヤミ金融被害防止対策等に努めた。 成年年齢引き下げに伴う意見交換会を開催した。		○行政・消費生活センター・警察等関係機関と連携を図り、ヤミ金融被害防止対策等に努める。 成年年齢引き下げに伴う意見交換会を開催する。
		3	○消費者等からの相談対応	○消費者等からの貸金業務に関する相談・苦情・紛争解決・貸付自粛申告へ対応する。 消費者等からの相談等に応じ、ヤミ金融等、金融トラブル被害防止に努める。	○消費者等からの貸金業務に関する相談・苦情・紛争解決・貸付自粛申告へ対応した。 ○消費者等からの相談等に応じ、ヤミ金融等、金融トラブル被害防止に努めた。 ○貸付自粛制度に関するリーフレットの配布やポスターの掲示を行い、制度の訴求を図ると共に消費者等の被害防止、啓発に努めた。 ○若年者金融トラブルホットラインを開設(R4.4.1)し、対応にあたった。		○消費者等からの貸金業務に関する相談・苦情・紛争解決・貸付自粛申告へ対応する。 ○消費者等からの相談等に応じ、ヤミ金融等、金融トラブル被害防止に努める。 ○貸付自粛制度に関するリーフレットの配布やポスターの掲示を行い、制度の訴求を図ると共に消費者等の被害防止、啓発に努める。 ○若年者金融トラブルホットラインにて若年者の相談対応にあたる。
4 5	○講師の派遣	○各種団体等からの要請にもとづき金融トラブル・悪質商法被害防止、相談対応におけるカウンセリングの基本・家計管理支援等に関する講演・セミナーへ講師を派遣する。	○各種団体等からの要請にもとづき金融トラブル・悪質商法被害防止・相談対応におけるカウンセリングの基本・家計管理支援等に関する講演・セミナーへ講師派遣を行った。		○各種団体等からの要請にもとづき金融トラブル・悪質商法被害防止、相談対応におけるカウンセリングの基本・家計管理支援等に関する講演・セミナーへ講師を派遣する。		

事業者・団体等の令和4年度取組実績及び令和5年度の取組予定

注：重点項目欄(1 地域で子どもを見守ろう/2 特殊詐欺の被害を防ごう/3 高齢者などを事故や事件から守ろう/4 鍵かけ運動を進めよう/5 その他)

番号	団体等名称	重点項目	取組	令和4年度に行った取組			令和5年度に行う予定の取組
				計 画	実 績	課 題	
34	西日本電信電話株式会社高知支店 (5事業所、約470名)	2 3	○ホームページへの掲載	NTT西日本ならびにNTT高知支店の公式ホームページへ注意喚起を掲載(継続取組)	○NTT西日本ならびに高知支店の公式ホームページを通じた注意喚起を掲載 ○自然災害に関するおしらせ(電柱の倒壊や通信ケーブルの切断や垂れ下がりがりなど、NTT設備に関する不安全状況を発見した際の通報に関する協力をお願い)		○NTT西日本ならびにNTT高知支店の公式ホームページへ注意喚起を掲載(継続取組)
			3	○「ハローページ」「タウンページ」への掲載	ハローページ・タウンページへ掲載施策(継続取組)	○緊急情報案内・防災情報など、災害に対する取組をハローページに記載 ○タウンページへ防災特集の掲載(災害への備え・対処方法)	
		1 3	○社員向け各種研修での呼びかけ	○全社員を対象とした各種研修の実施 ○ポスター・チラシを活用した安全情報の提供	○社員への各種啓発活動を実施 ・設備110番の推進に関する研修 等 ○安全朝礼の実施ならびに安全・衛生ニュースの発行を実施(毎月)		○社内周知・各種研修による、社員およびその家族に対する被害防止啓発活動(継続取組)
35	株式会社 高知銀行 (52 店舗、約600名)	1	○安全シェルター活動の実施	○「子ども110番のぎんこう」のアピールを各支店に指示して、公に広める活動をする。	○営業店に「子ども110番のぎんこう」シールを貼付し、子どもの見守り活動を行った。	○活動時間が営業時間に限られ下校時の対応が難しい。	○本年度も継続実施する。
			2	○「認知症サポーター」養成	○新入行員すべてに認知症サポーター養成講座を受講させる。	○認知症サポーターは、令和4年度新たに35名養成し378名に、また養成講座の講師役となれるキャラバンメイトは1名と前年と同数のままです。	○営業店によって資格取得者のバラツキがあり、適正な人員配置が課題である。
36	四国電力(株) ・高知支店 四国電力送配電(株) ・高知支社、中村支社 ・委託検針員(県内:46名)	1 3	○地域見守り活動の実施	○検針員やお客さまと接する機会の多い従業員による見守り活動を実施する。	○日常業務を通じて、通学児童や高齢者訪問時の思いやりをもった声掛けを行った。また、異変を察知した際には、適時適切な手助けを行った。 ・帰路を覚えていない高齢者の見届け ・高齢者運転の車両不具合(パンク)の手助けや脱輪したシニアカーの救出	○スマートメーターの普及(R5年度未完了予定)に伴い、活動を支える検針員の縮小や、現場出向業務の減少を受け、地域密着型の企業として、活動の方向性を見直す必要がある。	○引き続き、検針員やお客さまと接する機会の多い従業員による見守り活動を継続する。

事業者・団体等の令和4年度取組実績及び令和5年度の取組予定

注：重点項目欄(1 地域で子どもを見守ろう/2 特殊詐欺の被害を防ごう/3 高齢者などを事故や事件から守ろう/4 鍵かけ運動を進めよう/5 その他)

番号	団体等名称	重点項目	取組	令和4年度に行った取組			令和5年度に行う予定の取組
				計 画	実 績	課 題	
37	一般社団法人 高知県産業廃棄物協会 (正会員 108社 賛助会員 15社))	5	○事業の重点施策として活動する旨の事業計画を樹立	①各会議等で、この会議の取組み等の説明を行い、各委員・理事の意識を高める。 ②ポスターの掲示、会報「安全安心まちづくりだより」、「安全安心まちづくりニュース」等の配布等を継続して行う。	①理事会等において、この会議の取組等の説明を行った。  ②ポスターの掲示、会報「安全安心まちづくりだより」、「安全安心まちづくりニュース」等の配布を行った。	○特になし	①各会議等で、この会議の取組み等の説明を行い、各委員・理事の意識を高める。  ②ポスターの掲示、会報「安全安心まちづくりだより」、「安全安心まちづくりニュース」等の配布等を継続して行う。
		4	○自主行動の強化 ・自助・共助活動 ・広報、啓発活動	①事業所、私宅も含めて「鍵かけの励行」等安全施策を呼びかける。 ②事業所の内外へポスターの掲示を行い、安全安心まちづくりのための啓発活動を行う。	①事業所はもとより、私宅も含めて、「鍵かけの励行」等安全施策を講じた。  ②啓発ポスターを事業所内の目立つところへ掲示した。	○特になし	①事業所、私宅も含めて「鍵かけの励行」等安全施策を呼びかける。  ②事業所内の内外へポスターの掲示を行い、安全安心まちづくりのための啓発活動を行う。
		5	○推進会議から要請、事務連絡等に対する適切な対応	○会報「安全安心まちづくりだより」、広報紙「安全安心まちづくりニュース」等を会員へ送付する。 ○高知県安全安心まちづくり推進会議からの事務連絡は迅速に会員事業所へ通知すると同時に、要請事項に対して、誠実に実行する。	○会報「安全安心まちづくりだより」(令和3年度第1号)送付6/23 (令和3年度第2号)送付9/29 (令和3年度第3号)送付11/22 (令和3年度第4号)送付3/15  ○「安全安心まちづくりニュース」(2021年度第1号)送付7/15 (2021年度第2号)送付9/21 (2021年度第3号)送付11/22 (2021年度第4号)送付3/7	○特になし	○引き続き、会報「安全安心まちづくりだより」「安全安心まちづくりニュース」等を会員へ送付する。 ○高知県安全安心まちづくり推進会議からの事務連絡は迅速に、会員事業所へ通知すると同時に、要請事項に対して、誠実に実行する。
38	高知県自転車二輪車 商協同組合 (12団体、約63名)	1 3	○通学用の自転車安全点検(無料)	○高知市はじめ、各市町村で地元、小中学校から依頼を受け、近所の組合展が向向き無料点検を実施(令和4年は61校実施)	○各市町村の教育委員会、学校より依頼を受け、地域の組合店が出向き通学用自転車の無料点検を実施。	○年々高齢化による組合員の減少、参会者不足で実施困難	○今年度は、高知市内は実施が不能になったがそれ以外の支部では依頼があれば実施予定。
		1 3	○店舗型自転車無料点検	○取組希望の組合店が、点検を希望されたお客様の自転車を無償で点検し、修理(有償)のアドバイスを行う。(令和4年は3店が各2回実施)	○市内の3店の組合店が、春、秋の2回、1週間～10日間くらいの予定で実施。修理が必要な場合は有償でを行い、安全に利用できるようにアドバイスをを行う。また自転車用保(TSマーク)の加入ヘルメット着用のアドバイスも行う。	○3店以外の参加店の希望がない	○今年度も、高知市内の3店が実施予定
39	コカ・コーラ ボトラーズ ジャパン株式会社 ベンディング西四国支店(5名)	1	○安全シェルター活動(子どもSOSステッカー貼付車両による啓蒙)	○子ども見守り活動実施 期間：通年 内容：業務中における子どもの安全を確保すべく、ルートトラックにステッカーを貼り啓蒙を実施(車両台数：16台)	○ルートトラック(16台)にステッカーを貼りつけ、日々子どもを危険から守るべく啓蒙を実施。危険発見・発生時には車両へ一時確保することをメンバーに共有し取組みました。 なお、令和4年度はそのような事象はありませんでした。	○ステッカーの老朽化	○引き続き子ども達の安全を守る事を目的に啓蒙を実施。 ○危険発見、発生時には、関係する各諸団体とも連携し、子ども達を危険から守る活動を実施します。
40	株式会社四国銀行	2 3	○振り込み詐欺の防止	○窓口、ATMコーナーでの積極的な声かけで振り込み詐欺被害防止を行う ○ATMコーナーには、犯罪被害防止のチラシ等を設置	○窓口、ATMコーナーでの積極的な声かけで、振り込み詐欺被害防止を行った ○お客様の目に留まるところに、犯罪被害防止のチラシ等を設置	○振り込み詐欺撲滅には至らず。	○窓口、ATMコーナーでの積極的な声かけで振り込み詐欺被害防止を行う ○ATMコーナーには、犯罪被害防止のチラシ等を設置
41	リコージャパン株式会社 高知支社 (社員76名)	1	○地域で子どもを見守ろう	○幼稚園・保育園へ継続した防災啓発活動実施 ○防災啓発活動への社員の参加	○減災セミナー開催(無料セミナー) ・22年8月、11月「災害に強い社員と会社を創る」 ※高知事業所にて保育園・幼稚園十一般企業向けに2回セミナーを開催 ○防災セミナー紹介動画の社内共有 ・新しい避難訓練のカタチ・避難訓練2.0～高知市・認定こども園若草幼稚園 <a href="https://www.youtube.com/watch?v=T-0ps6CjTFw">https://www.youtube.com/watch?v=T-0ps6CjTFw</a>	○参加型セミナーにて建材の重みや揺れを体験頂いたが時間が限られるので全員が体験できない。  ○社員の取組に対する意識向上	○地域で子どもを見守ろう 南海トラフ地震から地域の子を守るため引き続きセミナーを実施予定。  ○お客様に事務所の減災・防災対策事例を見て頂き、会社やご家庭での身の守り方の参考にして頂く活動(ViCreA土佐の見学)
		2	○特殊詐欺の被害を防ごう	○セミナー開催や訪問時に対策チラシを配布するなど、犯罪被害防止活動の実施  ○事業所内に「高知県犯罪のない安全安心まちづくりポスター」を掲示	○セミナー開催や訪問時の対策チラシ配布による犯罪防止活動の実施。 ・22年8月、11月「今対応すべきセキュリティ対策セミナー」開催 ○Emotetなどウイルス対策、セキュリティ対策商品のご提案など、ネット犯罪防止対策の周知 ・「安全安心まちづくり防犯ポスター」の社内掲示。	○セキュリティソリューションの継続提案による情報セキュリティの強化。  ○社員のセキュリティ関連知識の向上	○特殊詐欺の被害を防ごう ・セミナー開催(年2回開催予定)や訪問時に対策チラシを配布するなど、犯罪被害防止活動の実施  ○事業所内に「高知県犯罪のない安全安心まちづくりポスター」を掲示。

事業者・団体等の令和4年度取組実績及び令和5年度の取組予定

注：重点項目欄(1 地域で子どもを見守ろう/2 特殊詐欺の被害を防ごう/3 高齢者などを事故や事件から守ろう/4 鍵かけ運動を進めよう/5 その他)

番号	団体等名称	重点項目	取組	令和4年度に行った取組			令和5年度に行う予定の取組
				計 画	実 績	課 題	
42	一般社団法人高知県建設業協会 (会員数442社)	1	○地域見守り活動の実施 (嶺北支部)	○毎月20日前後に青色回転灯装備車両によるパトロール	○青色回転灯装備車両によるパトロール ○会員による出社・退社時の見守り	○会員、児童の減少 ○過疎化	○毎月20日前後に青色回転灯装備車両によるパトロール
		1	○地域見守り活動の実施 (高知支部)	○年4回(6月・9月・12月・3月)中心街地区で防犯パトロールを実施する。	○6月と3月に中心街地区で、高知警察署にも協力いただき、防犯パトロールを実施した。コロナの影響で、9月・12月は実施できてません。		○年4回(6月・9月・12月・3月)中心街地区で防犯パトロールを実施する。
		1	○地域安全活動・児童見守り活動(伊野支部)		○8月(夏休み)を除く毎月第3木曜日、児童の登校時(7時～8時頃)管内4の地区別に2名ペアで近隣の小学校通学路、及び横断歩道にて実施、児童の安全を見守った。	○年間の当番表を作成し、参加回数についてなるべく負担を少なく、継続していくことを目的としている。	○継続事業として次年度についても同様に取り組みます。
		1 5	○地域防犯活動・防犯パトロール(伊野支部)	○年末の商店街、繁華街を巡回し、放課後及び冬休み前の児童、生徒等へ夜間の防犯を呼び掛ける。また、地域住民にも呼びかけを行い、犯罪のない街づくりに貢献する。	○本年度は、12月20日と21日、土佐市といの町の2グループに分かれて実施。其々商店街等を1時間近く徒歩にて巡回。年末の防犯を呼び掛けた。計20名が参加した。	○館内の山間部では繁華街がないので人数が集約している市、町で実施している。	○継続事業として次年度についても同様に取り組みます。
		5	○防犯パトロール (高吾北支部)	○毎月1回 日を設定して3班で交代	1)越知地区 毎月第3金曜日 3班で交代 延28名 2)佐川地区 出来る時随時 3)仁淀川地区(旧吾川地区)毎月25日 3班で交代 延59名	○実施してない地区もある。	令和4年度と同じ
		1 3	○地域見守り活動の実施 (中村支部)	○しまんと市民祭納涼花火大会にて、防犯パトロールの実施	○8月27日(土)会場周辺の防犯パトロールを実施した。 (会員企業22名参加)	○パトロールを実施する時間帯(効果的な時間に実施することが難しい。)	○しまんと市民祭本祭(7月末)、納涼花火大会(8月末)における防犯パトロール
		1 3	○地域の見守り活動の実施 (中村支部)	○一條大祭にて防犯パトロールの実施	○11月22日(火)会場周辺の防犯パトロールを実施した。 (会員企業22名参加)	○パトロールを実施する時間帯(効果的な時間に実施することが難しい。)	○例年11月末に開催する一條大祭における防犯パトロール
		1 3	○地域見守り活動 (宿毛支部)	○毎年7月に行われる、やいと川花火大会における防犯パトロール	○花火大会が開催されなかった為、実施されなかった。		○同花火大会にて同様の防犯パトロール
		1 3	○地域見守り活動 (宿毛支部)	○毎年10月に行われる市民祭宿毛まつり花火大会における防犯パトロール	○10月の地元市民祭で、会場と会場周辺を会員で防犯パトロールをした。	○参加者数の伸び悩み	○同市民祭にて同様の防犯パトロール

事業者・団体等の令和4年度取組実績及び令和5年度の取組予定

注：重点項目欄(1 地域で子どもを見守ろう/2 特殊詐欺の被害を防ごう/3 高齢者などを事故や事件から守ろう/4 鍵かけ運動を進めよう/5 その他)

番号	団体等名称	重点項目	取組	令和4年度に行った取組			令和5年度に行う予定の取組
				計 画	実 績	課 題	
43	NPO法人高知県防犯設備協会【14団体】	1	○児童の安全を守る活動	①登下校時の通学路安全活動としての旗振り誘導(月4回。午前・午後) 朝倉小学校、朝倉第二小学校、朝倉中学校、周辺	①高知市朝倉小、朝倉第二小、朝倉中学校周辺の通学路で、登下校時の安全指導を実施(月4回。1回につき7~10人)	○会員企業ミタニ建設工業株単独の取り組みだが、他会員企業等にいかを広げるかが課題。	○前年と同じ
			○防犯パトロール	○朝倉地区防犯パトロール(月2回。夕方1~2時間)	○朝倉地区防犯パトロール(月2回。夕方1~2時間)	○同上	○前年と同じ
			○野市町みどり野地区子ども防犯パトロール(毎月第2土曜日。夕方30分)	①野市町みどり野地区子どもパトロール(隔月第2土曜日夕方。防災防犯、交通安全)1回につき、子ども、保護者、自主防災防犯組織会員など約15名参加 会員企業くろしおジャパンが参画支援 ②パトロール参加者全員に、反射式リストバンドを配布・装着			○前年と同じ
			○高知市秦泉寺公園内パトロール	○夜間の花火、焚火、騒音が住民の平穏な生活を害している実情にあるので、住民有志で随時パトロールを実施(藤川理事が主催)			○前年と同じ
			○防犯カメラの設置促進・啓発活動	①県警との情報交換 ②自治体、町内会等に対し防犯カメラ設置の普及活動	①上田理事長が県警本部長と面会し意見交換を行った。また、南国署担当者及び香南市内町内会担当者との情報交換を実施。 ②高知市内のマンションに設置の防犯カメラ点検及び防犯診断を実施。	○事務局体制の充実が課題	○前年と同じ
			○関係団体等主催の会議等参加		①県市民暴力追放大会(出席 上田理事長) ②高知県安全安心まちづくり推進会議(出席 上田理事長、藤川理事) ③公益社団法人日本防犯設備協会主催の地域会議(出席上田理事長)		○前年と同じ
			○セキュリティアパルト認定制度の実施				○防犯性の高い集合住宅が増加することで、防犯設備面で居住者の安全確保に貢献する
44	セキスイハイム東四国株式会社	2	○防犯、防災目的の警察との連携	○防犯、防災目的の警察との連携	○特殊詐欺被害防止チラシ配布	○人により配布忘れが有り	○特殊詐欺防止チラシ配布(オーナー向けの書類に同封) ○夜間防犯意識した外構計画 常夜灯の設置推進
45	ダイドー・タケナカベンディング株式会社	2	○特殊詐欺撲滅支援ベンダー(自動販売機)の設置、推進	○被害防止を呼び掛ける音声付自動販売機(ダイードリンク)を設置することにより、広告パネルとアナウンスで被害防止を呼び掛ける	○新規設置のご案内と既存設置先の管理を実施	○設置先様のご理解とご協力が無いと設置できない中、コロナ禍で売上が低迷し、撤去になった自販機がある	○特殊詐欺の手口も増えてきているので、県警のアナウンスと共に、引き続き「特殊詐欺撲滅支援ベンダー」の認知度向上と設置を推進する。
46	ほっかほっか亭四国本部株式会社ほっかほっかフーズ	1 5	○お弁当包装紙デザインの活用	○令和3年度を受賞ポスターに内容をリニューアルし継続して行っていく。	○高知県内ほっかほっか亭42店舗で、お弁当包装紙のデザインを防犯ポスターとコラボしお客様へ提供した。		○令和4年度を受賞ポスターに内容をリニューアルして継続。
			○こども110ぼんのいえ	○同様に継続していく。	○高知県内ほっかほっか亭42店舗に安全シェルターのステッカーを貼付した。		○同様に継続する。
			○こども110ぼんのくるま	○同様に継続していく。入れ替えがあった車両等確認し報告する。	○社用車にこども110番のくるまステッカーを貼付した。		○同様に継続する。

事業者・団体等の令和4年度取組実績及び令和5年度の取組予定

注：重点項目欄(1 地域で子どもを見守ろう/2 特殊詐欺の被害を防ごう/3 高齢者などを事故や事件から守ろう/4 鍵かけ運動を進めよう/5 その他)

番号	団体等名称	重点項目	取組	令和4年度に行った取組			令和5年度に行う予定の取組
				計 画	実 績	課 題	
47	あいおいニッセイ同和損害保険(株)高知支店 (1事業所 約35名)	1	○地域見守り活動の実施	①通学路安全の日の見守り活動	○弊社最寄りの「高知市立昭和小学校」通学路での見守り活動 ※毎月第三木曜日 ※対象：小学生	○ほぼ予定どおり実施	○継続して取り組みます。
		1 3	○地域見守り活動の実施	②県民交通安全の日の見守り活動	○弊社最寄りの「知寄町交差点」での見守り活動 ※毎月20日 ※対象：一般市民	○ほぼ予定どおり実施	○継続して取り組みます。
48	損害保険ジャパン株式会社 高知支店 (約80名)	1	○黄色いワッペン贈呈事業	①2022年度も継続して当社の「交通事故傷害保険」付帯の黄色いワッペンを贈呈 ②環境に配慮して、ダイオキシンを発生させる可塑性を一切使用しないポリオレフィン素材を採用 ③2022年度 スローガン:「きいろのきは きをつけるのき」のポスター掲示	○交通安全の啓発と交通事故防止を目的に高知県下の新小学一年生に「交通事故傷害保険」付帯の黄色いワッペンを贈呈。昭和40年(1965年)より実施してきた継続事業であり、2022年で58年目となる。	○継続して実施	①2023年度も継続して当社の「交通事故傷害保険」付帯の黄色いワッペンを贈呈 ②環境に配慮して、ダイオキシンを発生させる可塑性を一切使用しないポリオレフィン素材を採用 ③2023年度 スローガン:「あぶないよ いそぐきもちに しんこきゅう」のポスター掲示
		3	○「安心で安全なクルマのある」暮らしの提供と「安心して運転でき、事故が起こらない」社会づくり	①つながるライブレコーダー「Driving!」の更なる周知と件数アップ ②CM放映、社内ポスターの掲示など各種ツールを活用した認知度向上 ③「自動車事故防止スタンダードサービス」(体制分析・事故分析・従業員意識調査)を提供し事故防止体制をサポート	①社員・当社委託代理店向けに社内研修を実施し、高知県におけるライブレコーダー市場の現状確認、必要性や販売手法等を周知 ②つながるライブレコーダー「Driving!」の件数アップが進展 ③CM放映、社内ポスターの掲示により認知度向上 ④高知県警と共同でチラシを作成・配布し事件事故防止を啓発し、同時にDriving!の認知度向上。	○「Driving!」の認知度向上によるライブレコーダーの普及率アップと事故削減、安全なまちづくりへの更なる貢献	①つながるライブレコーダー「Driving!」の更なる周知と件数アップ ②CM放映、社内ポスターの掲示など各種ツールを活用した認知度向上 ③法人向け「自動車事故防止スタンダードサービス」(体制分析・事故分析・従業員意識調査)を提供し事故防止体制をサポート
		3	○高齢者を事故から守る取り組み	①高齢者を中心に事故防止、安全確認を呼びかけ、啓発チラシを配布。 ②「自動車事故防止スタンダードサービス」(体制分析・事故分析・従業員意識調査)を提供し事故防止体制をサポート	①当社委託代理店へ啓発チラシを配布。 ②高齢者を中心に事故防止、安全確認を呼びかけ、高知県警と共同で啓発チラシを配布。 ③高知県警と連携して保険の請求を勧誘する業者の注意喚起チラシを配布。「高齢者を狙うケースが多い」「広域災害発生後は特に注意が必要」と注意喚起を呼びかけた。 ④高知県警と連携し「自転車運行リスク」チラシを配布。当社委託代理店へ移動保険「UGOKU」推進するとともに、高齢者へ自転車事故についての注意喚起を実施。	○継続して実施	①高齢者を中心に事故防止、安全確認を呼びかけ、啓発チラシを配布。 ②「自動車事故防止スタンダードサービス」(体制分析・事故分析・従業員意識調査)を提供し事故防止体制をサポート ③「保険金請求詐欺」に対する啓発活動の実施。
		5	○無事故・無違反運動の実施	①年2回、社内無事故・無違反強化運動を実施し、社員ひとり一人の意識を向上。 ②2022年4月からアルコールチェック体制を厳格化	①6月1日～8月31日の期間において無事故・無違反運動を実施 ②11月1日～1月31日の期間において飲酒運転絶滅運動を実施 ③社員の意識も高まり、無事故・無違反を継続している。 ④高知地区安全運転管理者協議会の発行する無事故・無違反事業所章の交付をうける ⑤運転前のアルコールチェック体制の強化 ⑥高知安全運転管理者協議会が実施する「飲酒運転撲滅キャンペーン」に賛同。飲酒運転の根絶を目指し街頭にて啓発活動を実施。 ⑦「自動車事故防止スタンダードサービス」(体制分析・事故分析・従業員意識調査)を提供し事故防止体制をサポート	○継続して実施	①年2回、社内無事故・無違反強化運動を実施し、社員ひとり一人の意識を向上。 ②アルコールチェック体制の厳格化

事業者・団体等の令和4年度取組実績及び令和5年度の取組予定

注：重点項目欄(1 地域で子どもを見守ろう/2 特殊詐欺の被害を防ごう/3 高齢者などを事故や事件から守ろう/4 鍵かけ運動を進めよう/5 その他)

番号	団体等名称	重点項目	取組	令和4年度に行った取組			令和5年度に行う予定の取組
				計 画	実 績	課 題	
49	全国共済農業協同組合連合会高知県本部(約90名)	1	○JA共済アンパンマン交通安全キャラバンの開催	○県内4カ所で開催	○新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、開催できていない。	○今年度は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、本来の取組みができなかった。全国本部と今後の対応策を協議する。	○新型コロナウイルス感染症拡大の状況みつ、各JAならびに全国本部との調整の上での計画を予定。
		3	○自転車交通安全教室の開催	○県内4カ所で開催	○新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、1カ所しか開催できていない。(池川中学校にて開催)	○今年度は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、本来の取組みができなかった。全国本部と今後の対応策を協議する。	○新型コロナウイルス感染症拡大の状況みつ、各JAならびに全国本部との調整の上での計画を予定。
		3	○シルバー世代向け交通安全教室の開催	県内5カ所で開催	○新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、1カ所しか開催できていない。(高知県警察本部にて開催)	○今年度は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、本来の取組みができなかった。全国本部と今後の対応策を協議する。	○新型コロナウイルス感染症拡大の状況みつ、各JAならびに全国本部との調整の上での計画を予定。
		5	○介助犬教室の開催	県内4カ所で開催	○新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、開催できていない。	○今年度は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、本来の取組みができなかった。全国本部と今後の対応策を協議する。	○新型コロナウイルス感染症拡大の状況みつ、各JAならびに全国本部との調整の上での計画を予定。
50	株式会社ローソン高知(134店舗)	2	○特殊詐欺防止への取組み	○電子マネー購入の方に、警察署推奨の特殊詐欺に関する注意封筒の配布	○各店の特殊詐欺防止の表彰事案(把握している案件)で、8件の実績。封筒配布は、3分の1ぐらゐの稼働。	○全時間帯の従業員に徹底できていないこともあり、声掛けできない点もある。	○弊社が実施するオンラインエリア会への参加を呼びかけ、被害防止の啓発を実施。(年3回開催予定)
51	セコム高知株式会社(約114名)	1	○青パト用車両での防犯パトロール	○前年度同様に、月2回程度、青色回転灯をつけた車両で、主に各学校近辺を主としたパトロールを実施。	○令和4年度は合計24回パトロールを実施。パトロール中特に事件・事故と見受けられるような事案は無かった。	○業務上の合間をぬってのパトロールなので下校時間と合わない場合もある。	○月2回を基本として、青色回転灯をつけた車両で、主に各学校近辺を主とした防犯パトロールを実施。
		1	○子ども110番の家	○「子ども100番の家」のステッカーを貼付(蔦絵台の事業所)。特に子どもへの防犯を意識し地域の安全に貢献する。	○前年、前々年度は近所の子どもより困りごとでの相談があったが、令和4年度は特段そのような案件はなかった。コロナまん延による影響が大きかったものと考えられます。	○特になし	○「子ども100番の家」のステッカーを事業所(蔦絵台の事業所)に貼付済み。子どもへの防犯を意識し地域全体の安全に貢献する。
		2	○特殊詐欺被害防止活動				

事業者・団体等の令和4年度取組実績及び令和5年度の取組予定

注：重点項目欄(1 地域で子どもを見守ろう/2 特殊詐欺の被害を防ごう/3 高齢者などを事故や事件から守ろう/4 鍵かけ運動を進めよう/5 その他)

番号	団体等名称	重点項目	取組	令和4年度に行った取組			令和5年度に行う予定の取組	
				計 画	実 績	課 題		
52	株式会社フジ・リテイリング高知運営事業部 (8団体・約450名)	1 2 3	○防災・安全フェア	○フジグラン野市にて、 ・5月5日(子供の日に合わせて)に、生活館前平面駐車場にて、警察署・消防署・自衛隊の協力を受け、防災・防犯に関する体験型フェアを実施	○フジグラン野市にて、 ・5月5日(子供の日に合わせて)に、生活館前平面駐車場にて、警察署・消防署・自衛隊の協力を受け、防災・防犯に関する体験型フェアを実施	○コロナ禍において最善の対策を実施する	○5月5日(金)フジグラン野市【防災・安全フェア】 ・いつ発生するか分からない災害に対して、地域のお客様と共に勉強して備える。参加して頂いたお子様にガラボン抽選会を実施し、より多くのお客様へ防災の意識向上を図ります。 また、今回は地元企業の防災商品(段ボールベトナム仕切り)展示・販売も参加します。(担当窓口:フジグラン野市 業務課長 中谷)  ○12月9日(土)フジグラン野市【東部エリア交通安全フェスタ】 ・高知県交通安全協会南国支部・香南支部・香美支部・安芸支部・室戸支部合同で東部エリア初の交通安全フェスタを当店駐車場にて開催。交通安全協会との協働による地域住民の方々との交通安全についての意識向上を図ります。音楽隊なども参加予定です。(担当窓口:フジグラン野市 業務課長 中谷)	
			1 2 3 4	○「出前交番」	○ブースを設け、地域の方との情報交換の場を設ける。	○高知南署の方々到店舗にて、地域住民からの相談事や情報交換を行う事で、地域の安心・安全の推進を図る。7月実施(担当窓口:フジグラン高知 業務課長 高橋)	○コロナ感染対策を考えて実施	○今年度については実施月を再確認し、コロナ前のように複数回の実施を検討。 (担当窓口:フジグラン高知 業務課長 萩野)
			1 2 3	○「安心安全まちづくり」	○ブースを設け、地域の方との情報交換の場を設ける。	○10月に実施。 地域の行政と弁護士の参画で、生活者のお悩み相談会を実施。 (担当窓口:フジグラン高知 業務課長 高橋)	○コロナ感染対策を考えて実施	○10月で計画。 ・地域の行政と弁護士の参画で、生活者のお悩み相談会を実施し、地域のお役に立てることを目的とする (担当窓口:フジグラン高知 業務課長 萩野)
			2	○「ATM詐欺防止キャンペーン」	○入口やキャッシュコーナー付近での声掛けを行う。	○12月(歳末商戦に合わせて)に、『特殊詐欺防止のチラシ配布』を実施。 配布場所は、お客様出入口(南口玄関)ならびにATM付近	○コロナ感染対策を考えて実施	○日程は未定 ・最寄りの高知南警察署と連携を図り、実施に向けて計画していく (担当窓口:フジグラン高知 業務課長 萩野)
			5	○高校生の犯罪防止啓発ポスターの掲示	○店舗2階にてポスターの掲示	○11月に実施、店舗2階でのイベントスペースの壁面を利用し、イベントに来られた方にも閲覧していただくように掲示を実施。		○日程は未定 ・最寄りの高知南警察署と連携を図り、実施に向けて計画していく (担当窓口:フジグラン高知 業務課長 萩野)
			1 2 3	○防災・防犯・交通安全フェア	○フジ宿毛店にて、 ・5月5日(子供の日に合わせて)に、Aゾーン平面駐車場にて、警察署・消防署・自衛隊・海上保安庁・JAFの協力を受け、防災・防犯に関する体験型フェアを実施	○5月5日実施。 子供のみで200名参加、地域住民の方々の防災・防犯・交通安全についての意識向上を図った。	○コロナ感染対策を考えて実施	○5月5日実施にむけて調整中。 ・災害リスクの高い宿毛地域において、各省庁や自治体との協働により実施することで、地域住民の方々の防災・防犯・交通安全についての意識向上を図る (担当窓口:フジ宿毛店 店長 増原)

事業者・団体等の令和4年度取組実績及び令和5年度の取組予定

注：重点項目欄(1 地域で子どもを見守ろう/2 特殊詐欺の被害を防ごう/3 高齢者などを事故や事件から守ろう/4 鍵かけ運動を進めよう/5 その他)

番号	団体等名称	重点項目	取組	令和4年度に行った取組			令和5年度に行う予定の取組	
				計 画	実 績	課 題		
53	株式会社ダスキン 中国・四国地域本部 (加盟店9店、約400名)	1	○子ども見守り活動	○弊社が高知県警察本部と協定締結している「地域見守り隊」のステッカーを事業用車両に貼布し、子ども見守り活動を行いながら、事件事故の被害防止活動を推進する。また、当該活動の中で、不審者、不審車両等を発見した場合は早急に警察に通報する活動を推進する。	○事業用車両に「地域見守り隊」のステッカーを貼布し、子ども見守り活動を行い、更に、下校時間帯では、通学路及び周辺部での見守り活動を行った。	○高知県警察本部及びひまわり警察署からの事件事故の多発場所等、未然防止につながるタイムリーな情報収集	○昨年度の取組計画の内容を継続すると共に、課題となった高知県警察本部等との良好な関係を維持しタイムリーな情報提供を受け、実のある子ども見守り活動を推進する。	
			3	○高齢者など地域見守り活動	○弊社がレンタル契約をしているお客様の各家庭を、2週間か、4週間に1回の定期的な訪問活動を通じ、事件事故の未然防止に対する啓発活動や注意喚起を推進する。	○レンタル業務を通じて、お客様の各家庭を訪問し、事件事故の未然防止等のチラシを配布する啓発活動を行った。特に、高齢者の独居者には直接声かけをしながら、要望等の意見を汲み上げる活動も行った。	○高齢者世帯の在宅時間に応じた柔軟な対応と隣家・隣室の居住者に対する協力依頼	○昨年度の取組計画の内容を継続し、高知県警察本部等から事件事故の未然防止対策に関するタイムリーな情報提供を受け、高齢者など地域見守り活動を推進する。
			2	○特殊詐欺防止活動	○弊社が製作する特殊詐欺被害防止「床マット」を活用した特殊詐欺被害防止活動を推進する。また、高知県警察本部から配信される「あんしんメール」の最新の特殊詐欺に関する内容を弊社の業務の中でお客様に伝達し、特設詐欺未然防止に対する啓発活動を推進する。	○高知県警察本部から配信された特殊詐欺被害状況、防止対策等の情報をお客様にタイムリーに伝達する活動を行った。特殊詐欺の現金払い出し及び振り込みの舞台として使用される金融機関、コンビニエンスストアのATMコーナーへの特殊詐欺被害防止床マット設置提案の活動を行った。特殊詐欺被害防止「床マット」の新たな図案製作に向けた提案と協議に取り組んだ。	○特殊詐欺被害の水深対策であるATMコーナーへの特殊詐欺被害防止「床マット」の設置箇所拡大に対する事業所に対する販売促進	○特殊詐欺被害防止床マットを活用した特殊詐欺被害防止活動を推進し、高知県警察本部から配信される「あんしんメール」の内容を弊社の業務の中でお客様に伝達し、特設詐欺未然防止に対する啓発活動を推進する。特設詐欺防止「床マット」の設置箇所拡大に向けた事業所に対する販売促進活動を推進する。
			5	○地域美化活動	○弊社は、創業以来「身近に、未来にエコのタネまき」という環境スローガンのもと、各地域本部エリア及び加盟店の事業所単位で定期的に地域のゴミ拾いを継続的に実施しており、今後も当該活動を推進する。	○計画的かつ定期的に、各地域所在の公園及びその周辺部におけるゴミ拾い活動を行った。	○地域単位で美化活動の一端である「タバコの吸い殻、空き缶等のポイ捨て禁止」をテーマとした広報活動及び広報紙、ポスター等の掲示	○昨年同様に、地域での美化活動を推進する。
54	ミタニ建設工業(株)	1	○地域見守り活動の実施	○会社周辺の通学路における児童等の見守り活動の実施計画(毎月1.10.20.25日の4回実施)	○高知市針木地区にて通学路(朝倉第二小学校ほか)における児童等の見守り活動を実施した。(毎月1日、10日、20日、25日に実施)	○習慣化はしているが慣れによる活動意欲の低下(決まった参加者が中心)	○高知市針木地区にて通学路(朝倉第二小学校ほか)における児童等の見守り活動を実施。(毎月1日、10日、20日、25日に実施)	
			1	○地域見守り活動の実施	○会社周辺の通学路における青色回転灯装備車両による防犯パトロールを実施計画(毎月1.10.20.25日の4回実施)	○高知市針木地区にて通学路(朝倉第二小学校ほか)における青色回転灯装備車両による防犯パトロールを実施した。(毎月1日、10日、20日、25日に実施)	○特になし	○高知市針木地区にて通学路(朝倉第二小学校ほか)における青色回転灯装備車両による防犯パトロールを実施予定。(毎月1日、10日、20日、25日に実施)
			1	○安全シェルター活動(子ども110番の車)の実施	○なし	①所属の営業所、現場事務所に、安全シェルターのステッカーを貼付した。 ②自社キャラクター「やいちゃん」の安全シェルターステッカーを作成し、順次貼り替えを行う。	○今後、貼付箇所を増やしていく	○引き続き現場事務所への(子ども110番ステッカー)の掲示を予定。
55	高知ヤクルト販売株式会社社員・ヤクルトスタッフ (約250名)	2 3	○地域見守り活動の継続実施	○お届け時に担当地域を回る中で何か変化(いつもと違うこと)があれば会社、民生委員に連絡をする。	○お届け時に腕章をつけて地域を回った。ヤクルトスタッフが地域の方を助け家族の方から感謝の言葉をいただいた。	○全員が腕章をつけていない。意識に個人差がある。	○引き続き腕章をつけて見守り活動を行う。	
			5	○火災予防運動参加	○春と秋の火災予防運動に南国消防署と連携しお届け時にチラシを配布。	○南国市を担当するヤクルトスタッフに期間中約1,200件にチラシを配布、火災警報器の設置・点検・交換など伝えて回った。	○期間内にチラシを配布できない所もあった。	○今年度も火災予防運動に参加予定。
			5	○火災予防運動参加	○高知市消防局とも連携し桂浜地区、あさくら地区で火災予防運動に参加、お届け時にチラシを配布。	○高知市南消防署管内桂浜地区のお客様に約900件、中央消防署管内あさくら地区のお客様に約600件のチラシを配布、火災警報器の設置・点検・交換などを伝えて回った。	○留守宅のお客様に十分にチラシを配布できていない。	○継続して実施、11月に1センター、3月に1センターずつ活動地区を増やす予定。
			2	○特殊詐欺被害防止活動	○南国警察署と連携し南国市のお客様に特殊詐欺被害防止のチラシを配布	○南国市を担当するヤクルトスタッフに期間中約1,200件にチラシを配布、特殊詐欺被害防止を伝えて回った。	○期間内にチラシを配布できない所もあった。	○継続して実施、香南市、香美市での実施を検討。

事業者・団体等の令和4年度取組実績及び令和5年度の取組予定

注：重点項目欄(1 地域で子どもを見守ろう/2 特殊詐欺の被害を防ごう/3 高齢者などを事故や事件から守ろう/4 鍵かけ運動を進めよう/5 その他)

番号	団体等名称	重点項目	取組	令和4年度に行った取組			令和5年度に行う予定の取組
				計 画	実 績	課 題	
56	一般社団法人高知県ハイヤー協会 (約70名)	3	○研修会等での呼びかけ		○総会、理事会、事業者研修会で子供、高齢者の事故防止について呼びかけ	○事業者、管理者中心の研修会等なので運転者に直接届いていない場合がある。	○令和4年度に同じ
57	ヤマト運輸株式会社 高知主管支店	1	○地域見守り活動の実施	○全車両に貼付け	○特にお声のかかったことはないです	○車両に貼ってはいるが集配中でなかなか声は掛けにくいと思う	○継続
		3	○地域見守り活動の実施	○お買い物便での安否確認	○大豊町でのお買い物便で配達時に安否確認をしています	○基本常連さんのお買い物便がメインになってきている	○継続、大豊町で高齢者が多いので普段の配達時でも行う
		2	○受付時での呼びかけ	○詐欺被害防止を呼びかけ	○詐欺被害防止策として各営業所にポスターを配布しお客様の見えるところに貼付け、荷受け時にも呼び掛けている	○個人情報なのでお客様も品名を言ってくれない方もいる	○継続して声掛けを行う
58	有限会社 四国浄管 23人	1	○防犯CSR活動として、「防犯カメラ設置支援補助金」の広報	○「防犯カメラ設置支援補助金」のチラシを作成し、県警本部にて配布してもらい。県民の皆様にも広報する。	○「防犯カメラ設置支援補助金」のチラシを3000部作製、6月に県警本部に提出した。	○警察の各部署のみに留まらず、自治体、教育委員会など各種団体、民間企業にも案内する。	○令和5年度版に修正したチラシを作成し、5月に県警本部に提出する。 自治体、教育委員会など各種団体、民間企業へも配布し案内する。
		5	○清掃、緑化などのボランティア活動	○月1回の清掃活動 弊社、円行寺営業所周辺(県道270号周辺) 道路沿いの草刈り、ゴミ拾い、側溝の掃除(落ち葉や土砂の除去)	○毎月末の土曜日の午前7時～7時30分の間に計画通り清掃活動を行った。	○社員15名程度で行っているが、地域の方にも参加いただき、久万川周辺の環境を地域の皆様とより良くしていきたい。	○令和5年度も継続して、毎月末の土曜日午前7時～7時30分の間に清掃活動をする。 SNSやブログにて活動を発信していく。
59	富国生命保険相互会社 高知支社	1 2	○地域見守り活動の実施		○ながら見守り運動の一環として、当社職員の日常活動時、バッグにキーホルダーを付けて動くことで業務遂行と同時に見守り活動を行なった。 ○高知県警様とコラボし、特殊詐欺被害の啓発ちらしとテッシュを配布。		○昨年度と同様の活動に加え、高知県警様と新たなコラボを行なう予定です。 内容としては、「オリジナルうちわ(特殊詐欺防止)」を作成しよさこい祭りにて一般市民に配布するというものです。